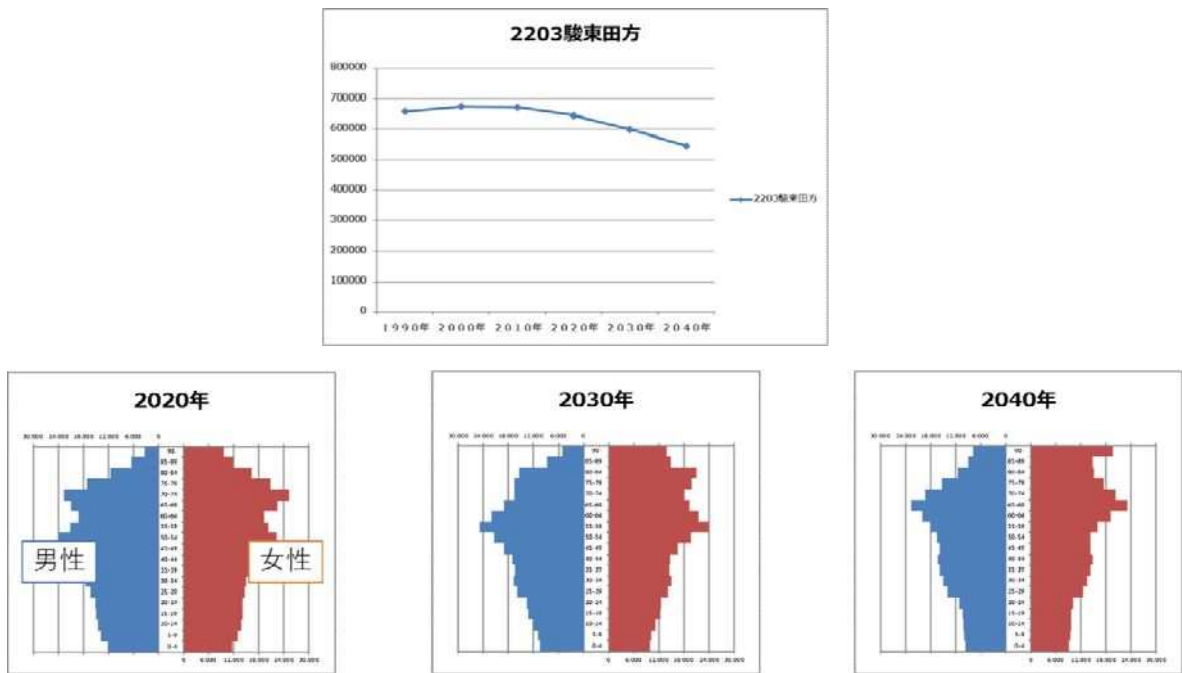


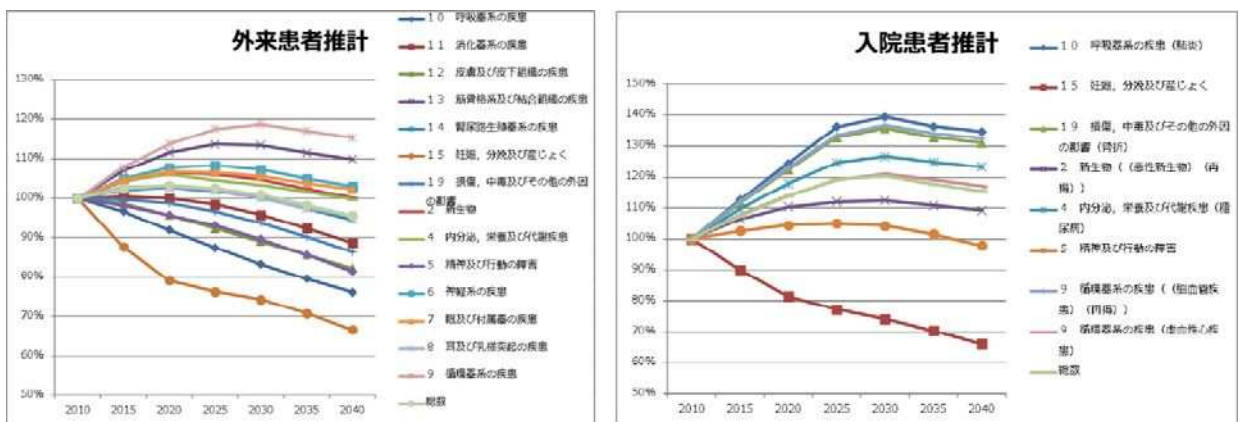
3. 駿東田方医療圏

図表 3-3-1 から図表 3-3-2 にAJAPA を用いて推計した駿東田方医療圏人口構造の変化とそれに対応した傷病別入院受療率と外来受療率を示した。また、図表 3-2-3-1 から図表 3-1-3-2 に駿東田方医療圏内の市町別の介護需要の推移を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

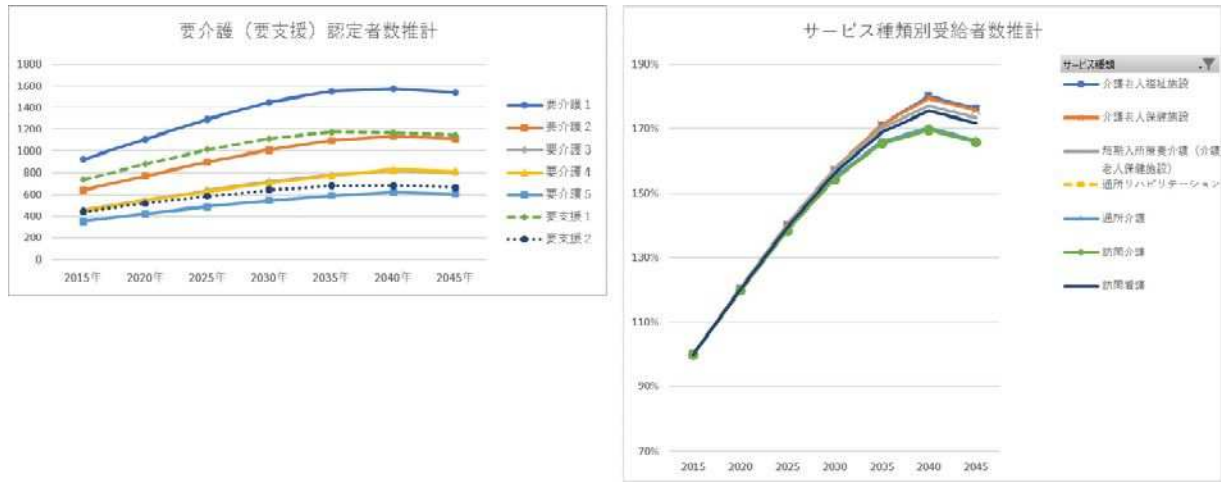
図表 3-3-1 人口推計の結果(駿東田方医療圏)



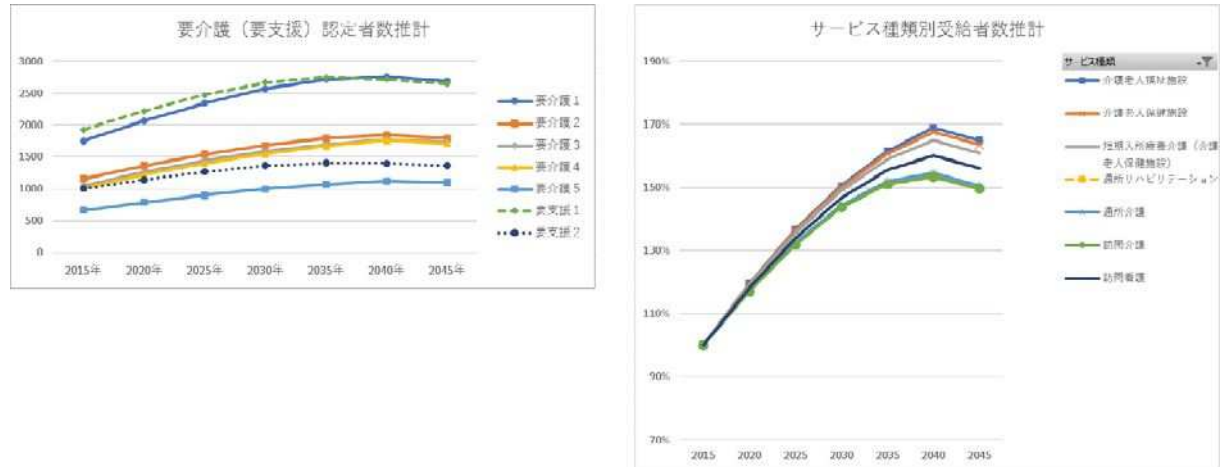
図表 3-3-2 傷病別患者数の推移(駿東田方医療圏)



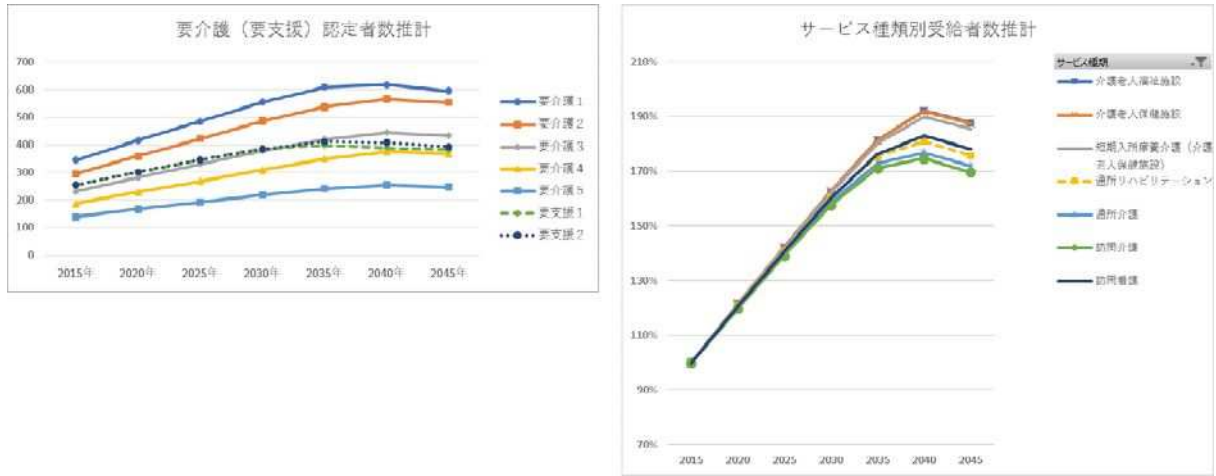
図表 3-3-3-1 介護サービス提供量の推計 駿東田方医療圏 三島市



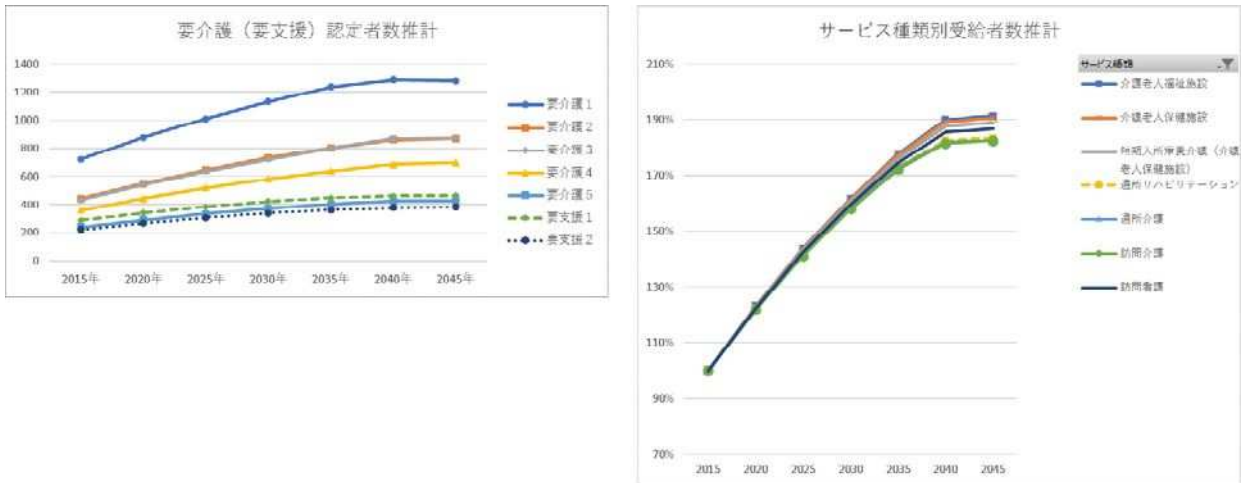
図表 3-3-3-2 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 沼津市）



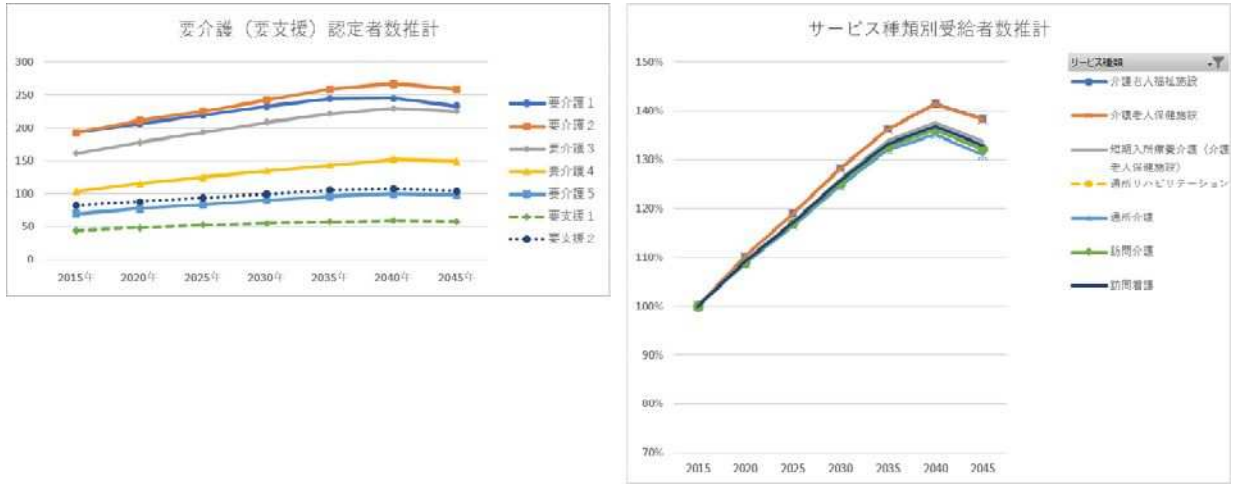
図表 3-3-3-3 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 裾野市）



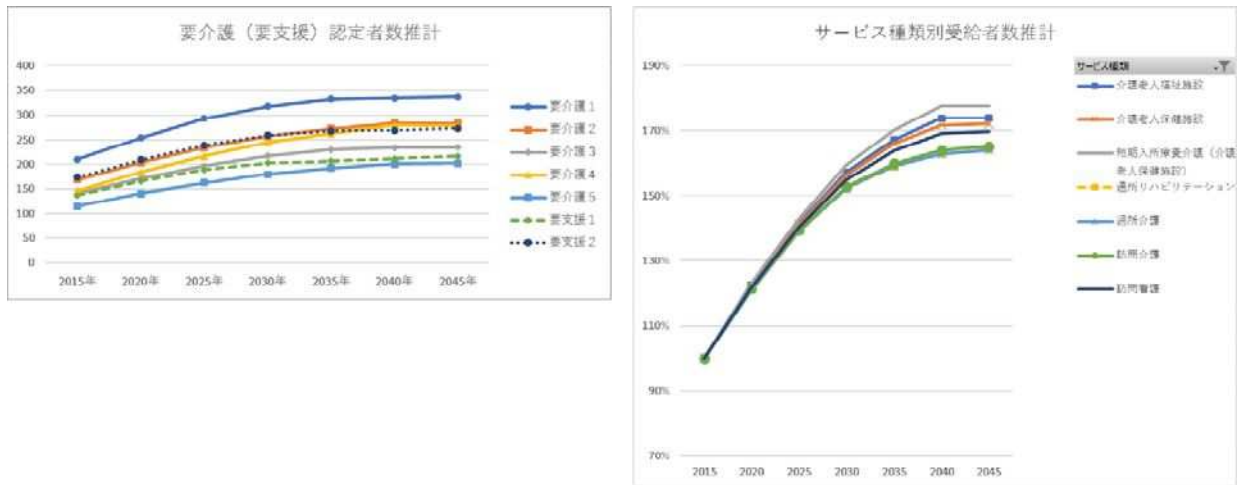
図表 3-3-3-4 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 御殿場市）



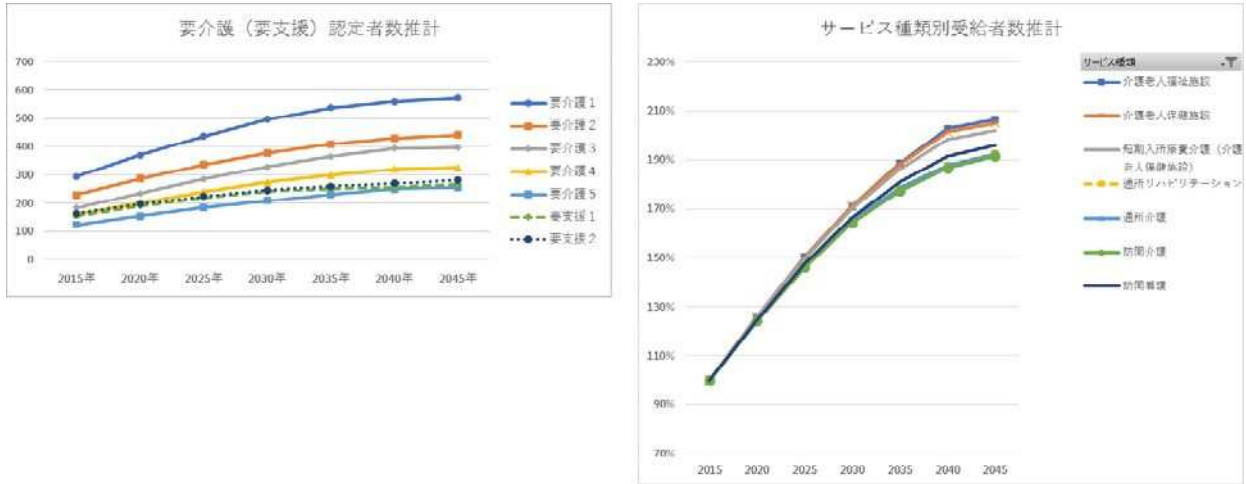
図表 3-3-3-5 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 小山町）



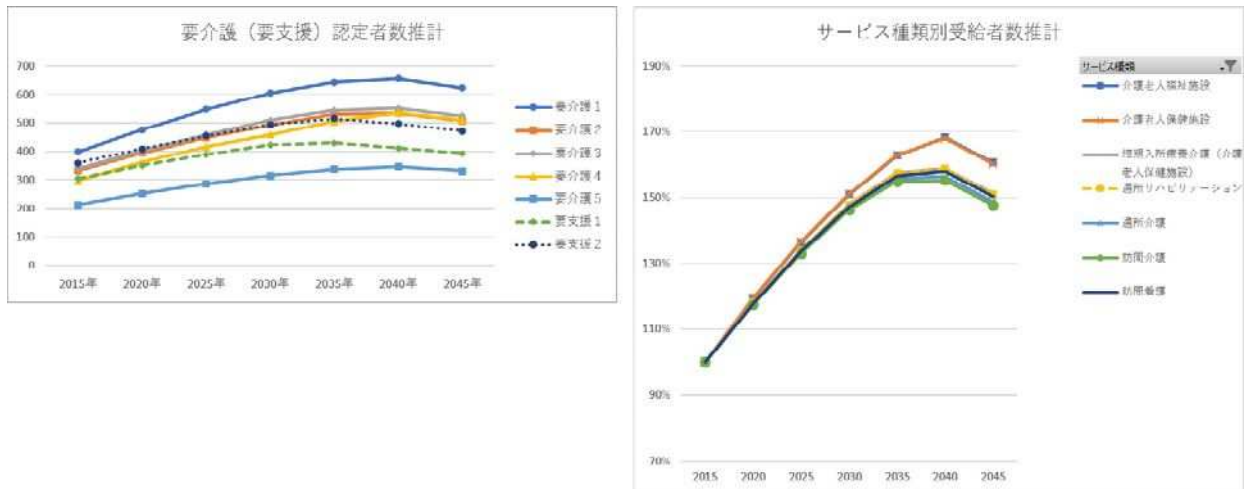
図表 3-3-3-6 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 清水町）



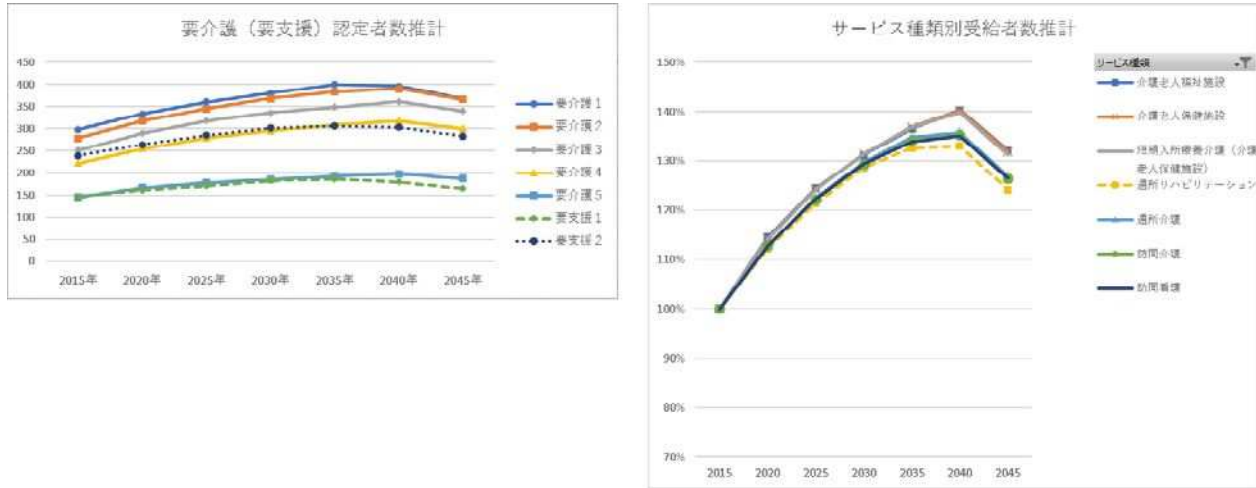
図表 3-3-3-7 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 長泉町）



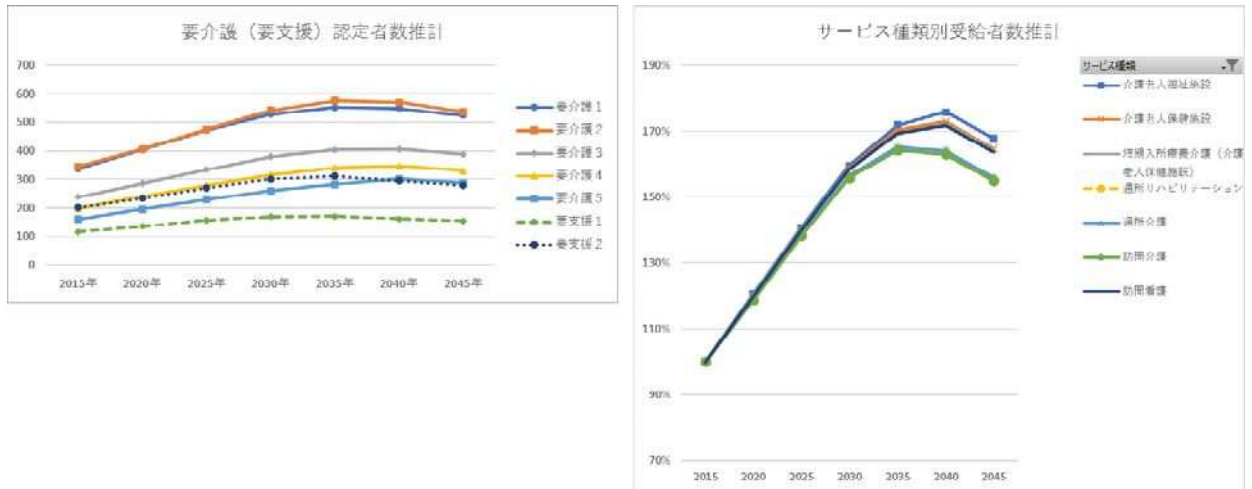
図表 3-3-3-8 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 伊豆の国市）



図表 3-3-3-9 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 伊豆市）

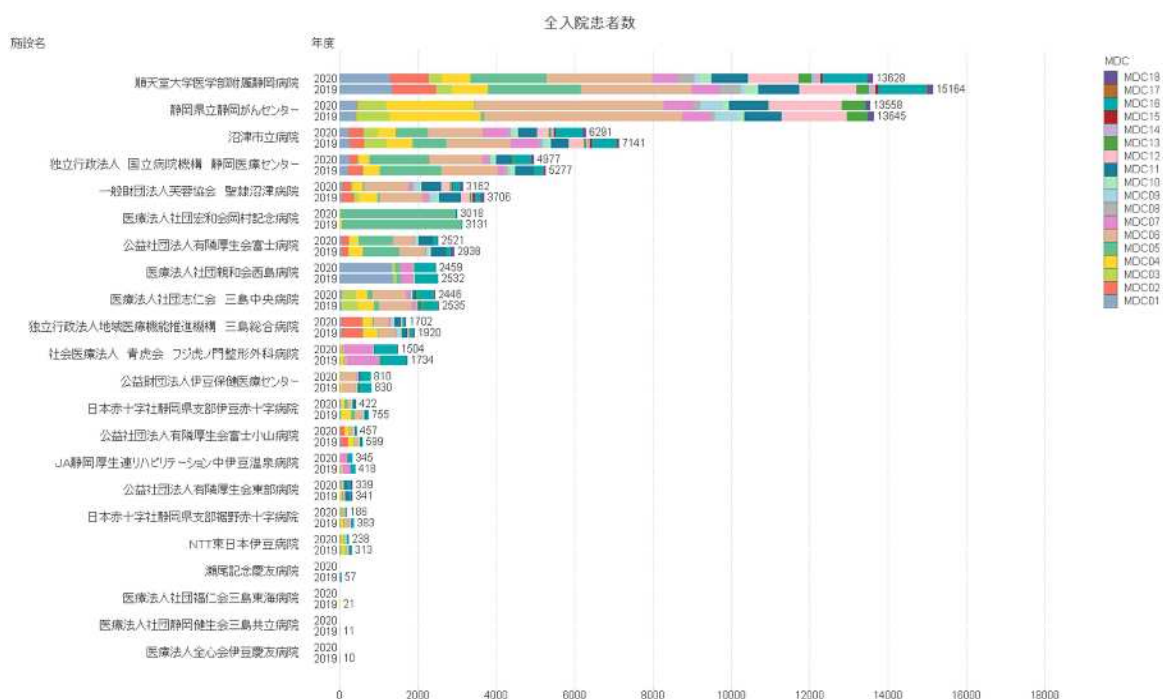


図表 3-3-3-10 介護サービス提供量の推計（駿東田方医療圏 函南町）

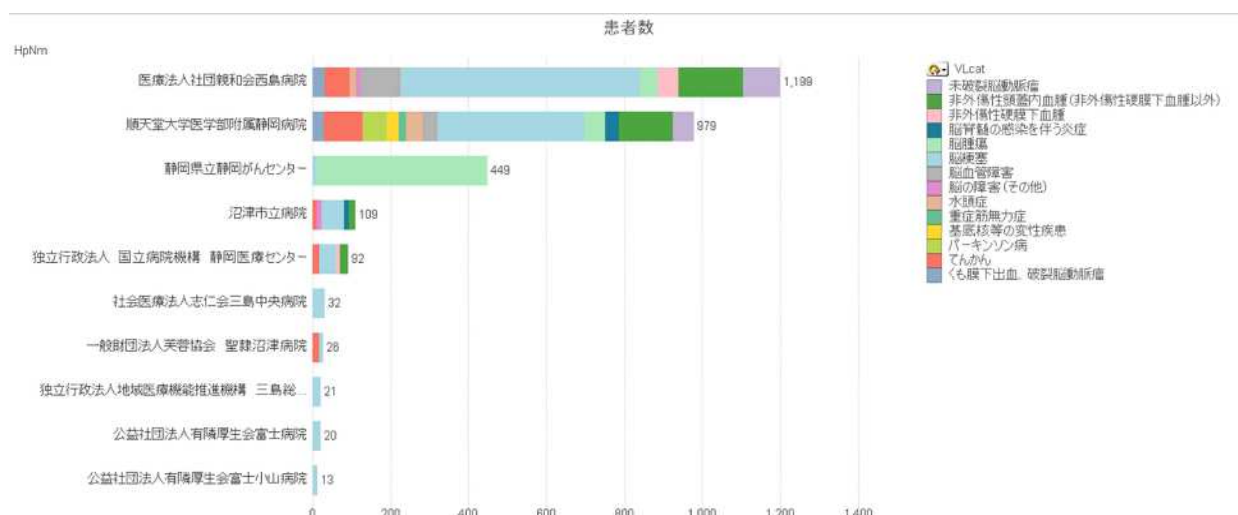


図表 3-3-4-1 から図表 3-3-8 に 2019 年度と 2020 年度(DPC6 析別は 2020 年度のみ)の駿東田方医療圏内の DPC 対象病院の診療実績を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

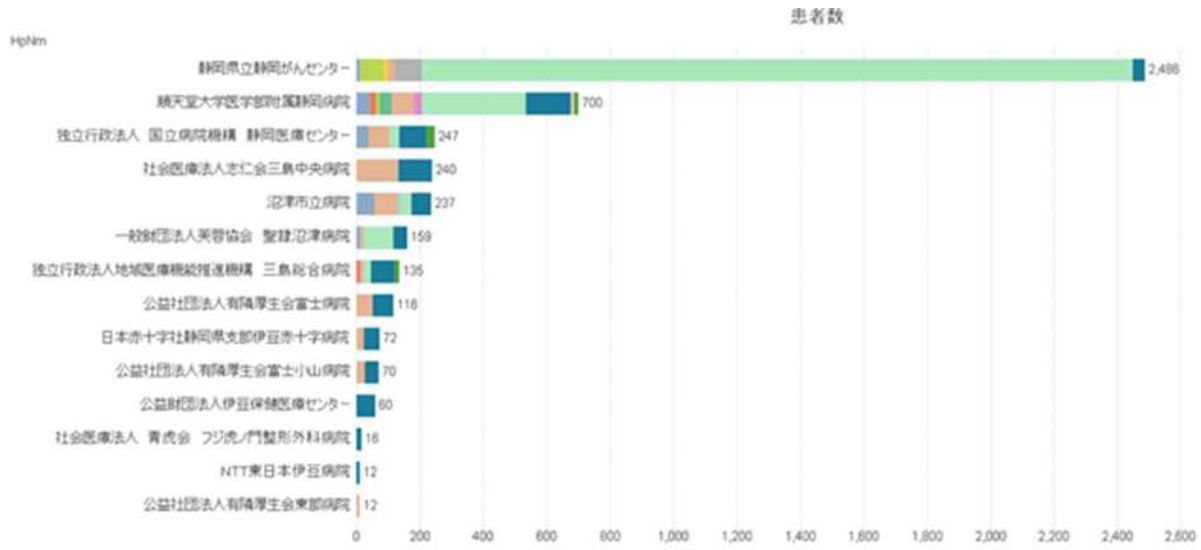
図表 3-3-4-1 MDC 別入院患者数 全入院 (駿東田方医療圏 2019-20)



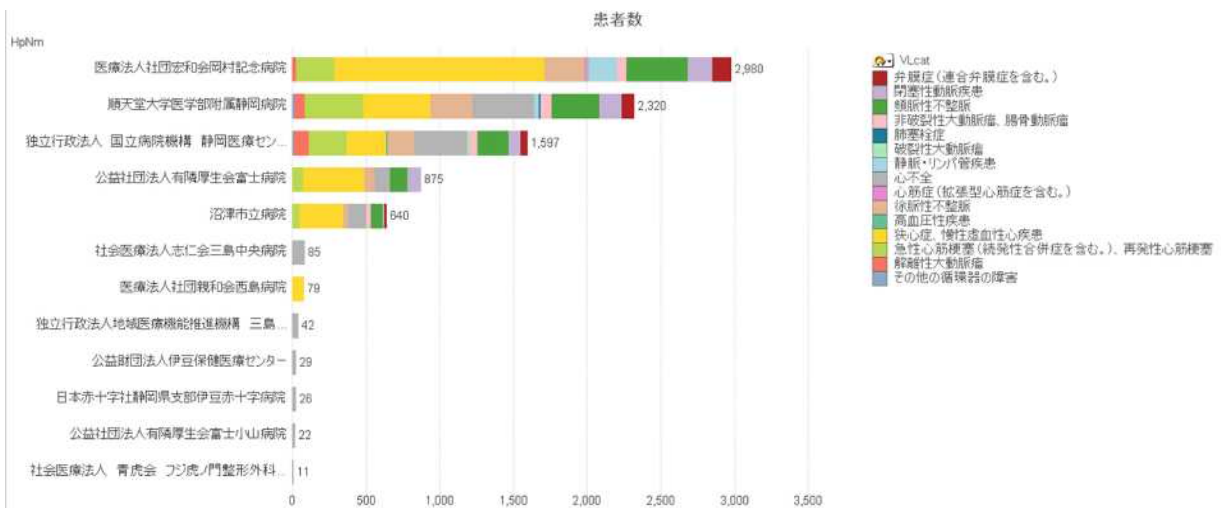
図表 3-3-4-2 DPC6 別入院患者数 MDC01 全入院 (駿東田方医療圏 2020)



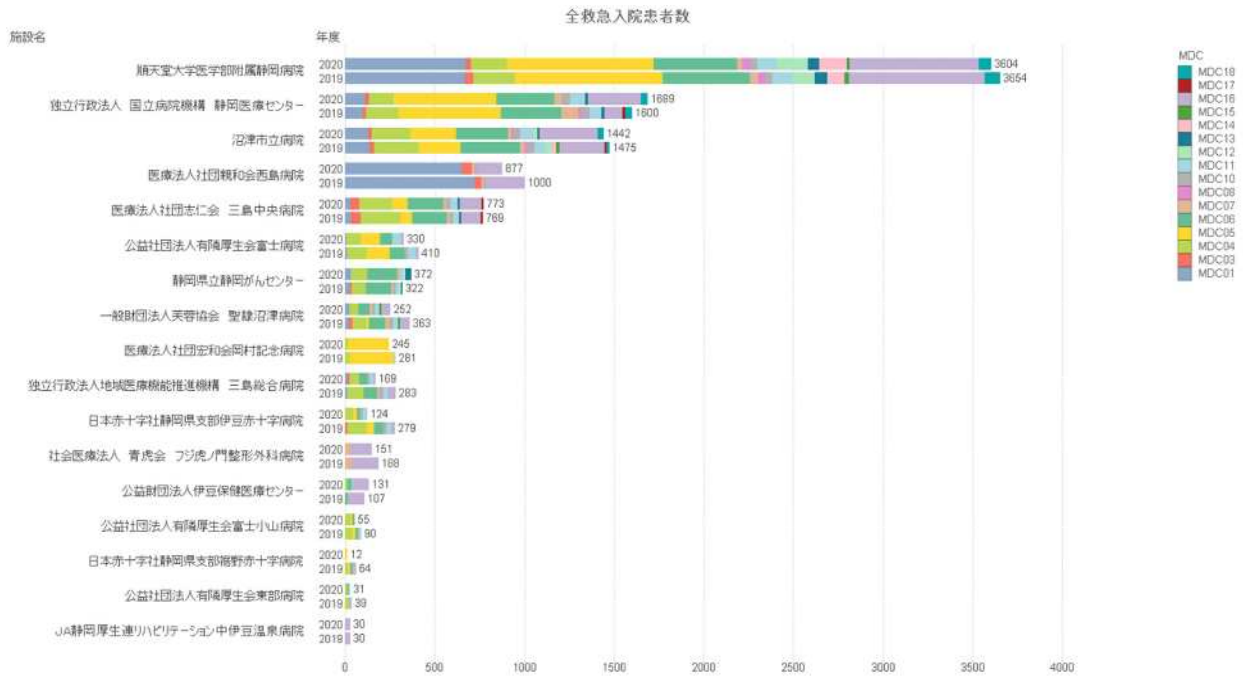
図表 3-3-4-3 DPC6 別入院患者数 MDC04 全入院（駿東田方医療圏 2020）



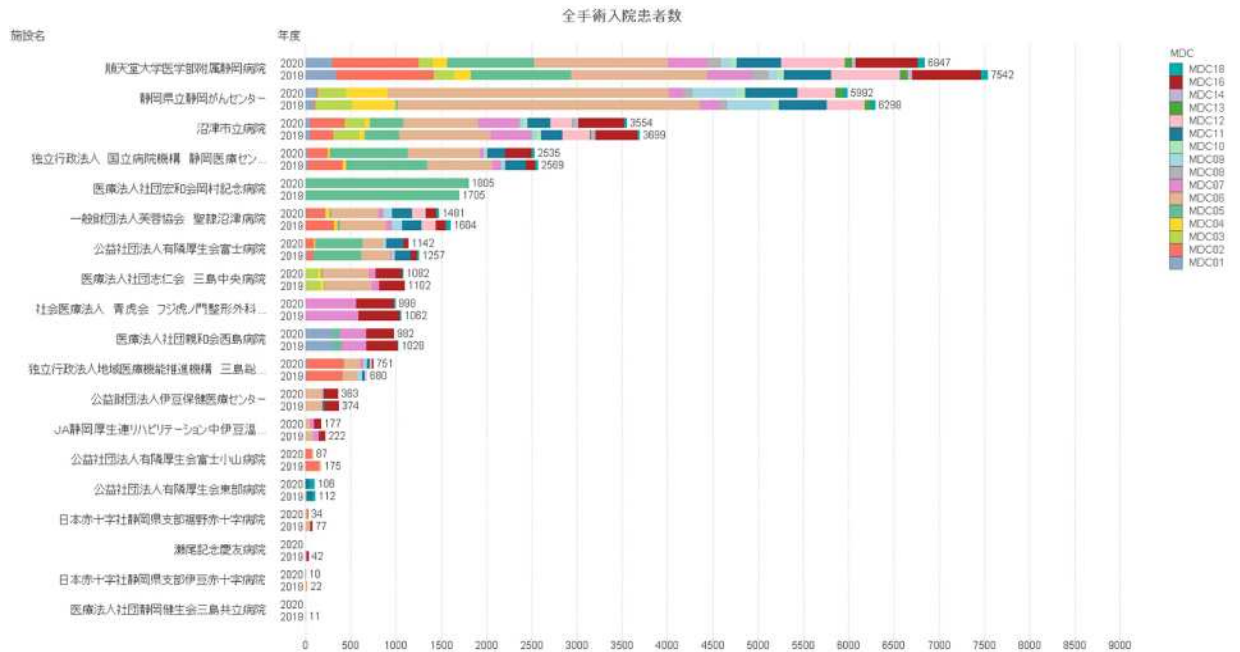
図表 3-3-4-4 DPC6 別入院患者数 MDC05 全入院（駿東田方医療圏 2020）



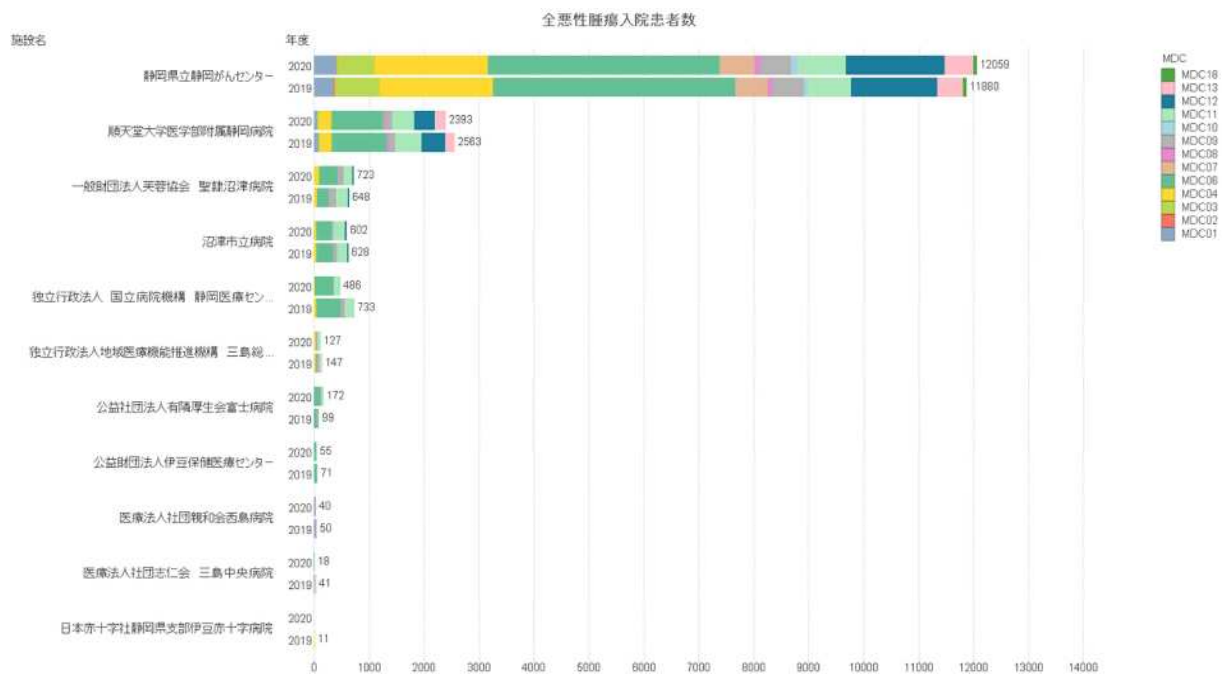
図表 3-3-5 MDC 別入院患者数 救急車搬送による入院（駿東田方医療圏 2019-20）



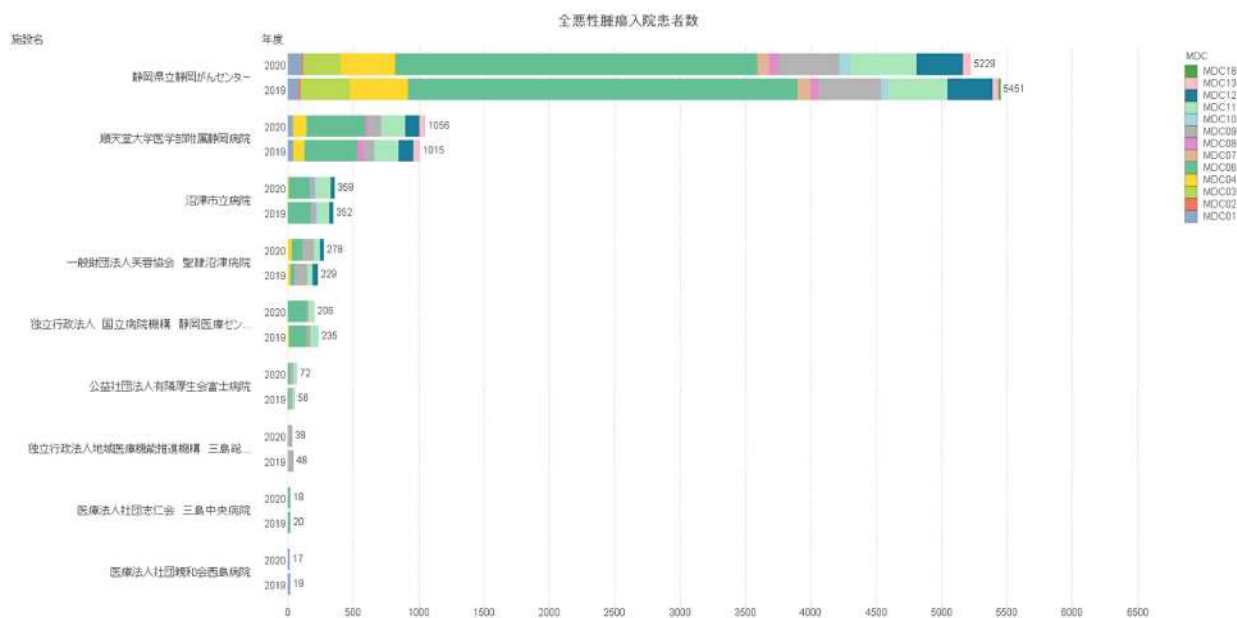
図表 3-3-6 MDC 別入院患者数 手術入院（駿東田方医療圏 2019-20）



図表 3-3-7 MDC 別入院患者数 全がん入院（駿東田方医療圏 2019-20）



図表 3-3-8 MDC 別入院患者数 がん手術入院（駿東田方医療圏 2019-20）



図表 3-3-9-1 から図表 3-3-13-2 に 2017(平成 29)年と 2020 年(令和 2 年)の病床機能報告を用いて分析した結果を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-3-9-1-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(R02 年度病床機能報告 駿東田方医療圏 高度急性期・急性期)

病床数_患者数_UR_ALOS							出 入 口	
オーナー医療機関コード	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在棟患者延べ数 年間	新規入棟患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数	
		2,983	0	886,532	84,470	81.4	10.5	
2222030021	医療法人社団宏和会 岡村記念病院	65	0	19,056	3,634	80.3	5.0	
2222030072	静岡県立静岡がんセンター	599	0	183,109	22,137	83.8	8.3	
2222030060	順天堂大学医学部附属静岡病院	577	0	193,824	20,204	92.0	9.6	
2222030042	一般財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院	172	0	47,991	4,996	76.4	9.8	
2222030080	独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	323	0	87,396	8,492	74.1	10.1	
2222030064	沼津市立病院	312	0	85,562	8,073	75.1	10.4	
2222030059	自衛隊富士病院	24	0	1,055	101	12.0	10.4	
2222030024	医療法人社団志仁会 三島中央病院	111	0	36,176	3,013	89.3	12.0	
2222030029	医療法人社団親和会 西島病院	150	0	48,703	4,332	89.0	12.1	
2222030081	独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院	113	0	31,290	2,332	75.9	13.4	
2222030032	社会医療法人 青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院	126	0	38,960	2,905	84.7	13.4	
2222030017	伊豆保健医療センター	50	0	12,404	894	68.0	13.9	
2222030068	裾野赤十字病院	42	0	10,277	676	67.0	15.1	
2222030014	伊豆赤十字病院	43	0	12,537	702	79.9	16.3	
2222030051	公益社団法人有隣厚生会 東部病院	60	0	11,397	479	52.0	24.1	
2222030002	NTT東日本伊豆病院	49	0	14,978	555	83.7	27.0	
2222030001	JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	45	0	12,912	465	78.6	27.9	
2222030070	瀬尾記念農友病院	30	0	8,551	480	78.1	33.0	
2222030053	公益社団法人有隣厚生会富士病院	92	0	30,354	0	90.4	-	

図表 3-3-9-1-2 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(R02 年度病床機能報告 駿東田方医療圏 回復期・慢性期)

病床数_患者数_UR_ALOS							出 入 口	
オーナー医療機関コード	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在棟患者延べ数 年間	新規入棟患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数	
		756	1,223	611,395	8,147	84.6	75.3	
2222030064	沼津市立病院	30	0	5,876	347	53.7	16.5	
2222030042	一般財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院	74	0	25,804	1,040	95.5	24.7	
2222030068	裾野赤十字病院	41	0	10,224	365	68.3	28.4	
2222030033	医療法人社団 静岡健生会 三島共立病院	84	0	28,010	809	91.4	33.1	
2222030081	独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院	50	0	16,937	455	92.8	37.2	
2222030014	伊豆赤十字病院	0	35	11,408	346	89.3	40.7	
2222030032	社会医療法人 青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院	42	43	29,505	719	95.1	40.9	
2222030024	医療法人社団志仁会 三島中央病院	0	85	28,179	521	90.8	54.0	
2222030001	JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	52	126	52,681	947	81.1	55.9	
2222030070	瀬尾記念農友病院	42	0	14,438	233	94.2	63.0	
2222030002	NTT東日本伊豆病院	100	0	33,551	507	91.9	66.0	
2222030037	医療法人社団福仁会 三島東海病院	55	44	27,355	414	75.7	66.6	
2222030082	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	0	110	30,983	358	77.2	86.8	
2222030050	公益財団法人復康会 沼津リハビリテーション病院	0	106	32,995	203	85.3	153.1	
2222030026	医療法人社団 駿栄会 御殿場石川病院	46	113	55,783	238	96.1	234.9	
2222030027	医療法人社団真美会 きせがわ病院	0	86	28,591	112	91.1	255.3	
2222030038	医療法人新光会 伊豆平和病院	0	107	37,057	142	94.9	255.6	
2222030039	医療法人全心会 伊豆農友病院	0	43	14,496	56	92.4	268.4	
2222030080	独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	100	0	35,311	124	96.7	289.4	
2222030030	医療法人社団清風会 岸沢病院	0	105	35,703	122	93.2	307.8	
2222030015	伊豆山温泉病院	0	100	29,650	51	81.2	587.1	
2222030025	医療法人社団慈広会記念病院	0	120	21,418	38	48.9	669.3	
2222030053	公益社団法人有隣厚生会富士病院	40	0	5,440	0	37.3	-	

図表 3-3-9-2-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(H29 年度病床機能報告 駿東田方医療圏 高度急性期・急性期)

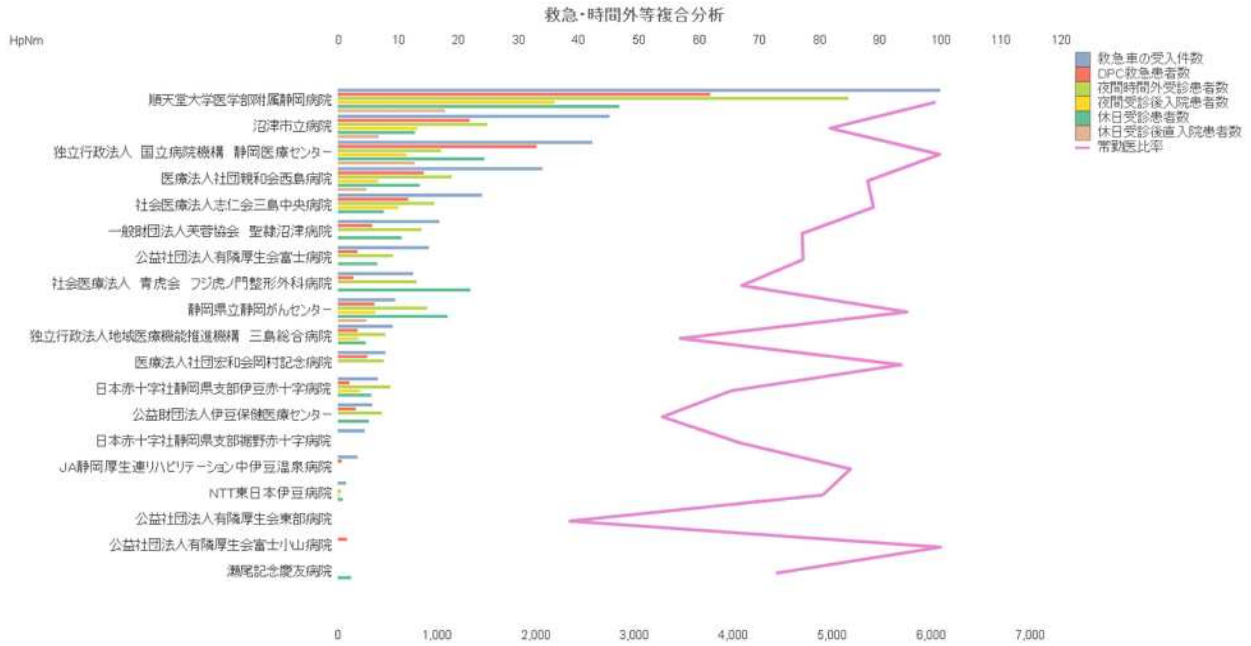
病床数_患者数_UR_ALOS		品 XI - □					
オープンデータ医療 機関コード_H29	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在床患者延べ数 年間	新規入床患者 数_年間	病床稼働率	平均在院日数
		3461	0	987816	89825	78.2	11.0
2222030072	静岡県立静岡がんセンター	603	0	185196	19593	84.1	9.4
2222030060	順天堂大学医学部附属静岡病院	577	0	205152	19314	97.4	10.6
2222030064	沼津市立病院	387	0	92936	8958	65.8	10.3
2222030080	独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	400	0	108237	8534	74.1	12.7
2222030053	公益社団法人有隣厚生会富士病院	108	0	28133	5186	71.4	5.5
2222030042	一般財団法人芙蓉協会聖隷沼津病院	246	0	60198	5061	67.0	11.9
2222030029	医療法人社団親和会西島病院	150	0	52886	4281	96.6	12.4
2222030021	医療法人社団宏和会岡村記念病院	65	0	14133	4015	59.6	3.5
2222030024	医療法人社団志仁会三島中央病院	111	0	37045	3352	91.4	11.0
2222030032	医療法人社団青虎会フジ虎/門整形外科病院	125	0	43058	2649	94.4	16.2
2222030081	独立行政法人地域医療機能推進機構三島総合病院	130	0	30194	2337	63.6	12.9
2222030068	裾野赤十字病院	108	0	25176	1320	63.9	19.9
2222030017	伊豆保健医療センター	60	0	17784	1217	81.2	14.6
2222030014	伊豆赤十字病院	53	0	15741	824	81.4	19.1
2222030052	公益社団法人有隣厚生会富士小山病院	39	0	6819	653	47.9	10.5
2222030070	瀬尾記念 農友病院	32	0	6665	497	57.1	13.3
2222030077	池田病院	46	0	15434	468	91.9	31.3
2222030001	JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	48	0	13276	458	75.8	29.2
2222030002	NTT 東日本伊豆病院	40	0	9996	432	68.5	23.1
2222030051	公益社団法人有隣厚生会東部病院	60	0	7134	356	32.6	18.2
2222030039	医療法人全心会伊豆農友病院	95	0	12559	314	62.6	49.6
2222030057	国立駿河療養所	18	0	64	6	1.0	10.7

図表 3-3-9-2-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(H29 年度病床機能報告 駿東田方医療圏 回復期・慢性期)

病床数_患者数_UR_ALOS		品 XI - □					
オープンデータ医療 機関コード_H29	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在床患者延べ数 年間	新規入床患者 数_年間	病床稼働率	平均在院日数
		598	1783	755604	8059	86.9	94.3
2222030001	JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	53	133	56097	999	82.6	56.5
2222030053	公益社団法人有隣厚生会富士病院	52	0	14369	899	75.7	16.2
2222030081	独立行政法人地域医療機能推進機構三島総合病院	50	0	12749	782	69.9	16.6
2222030032	医療法人社団青虎会フジ虎/門整形外科病院	42	43	30072	769	96.9	39.0
2222030033	医療法人社団静岡厚生会三島共立病院	84	0	28569	732	93.2	38.9
2222030037	医療法人社団福仁会三島東海病院	95	44	27543	421	76.2	66.3
2222030002	NTT 東日本伊豆病院	0	100	31954	375	87.5	79.2
2222030070	瀬尾記念 農友病院	42	0	14172	358	92.4	39.5
2222030082	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	0	110	30290	306	75.4	100.0
2222030026	医療法人社団駿栄会御殿場石川病院	46	113	56479	272	97.3	219.3
2222030050	公益財団法人復康会沼津リハビリテーション病院	0	106	34109	261	88.2	133.2
2222030019	医療法人社会栄会東名裾野病院	0	142	45411	256	87.6	177.0
2222030038	医療法人新光会伊豆平和病院	0	169	51829	198	84.0	247.4
2222030035	医療法人社団同仁会中島病院	0	80	22568	178	77.3	125.7
2222030031	医療法人社団清陽会富士山麓病院	0	168	59672	165	97.3	359.5
2222030077	池田病院	0	37	12365	158	91.6	107.5
2222030052	公益社団法人有隣厚生会富士小山病院	0	60	21244	140	97.0	152.3
2222030014	伊豆赤十字病院	0	41	11142	131	74.5	86.7
2222030039	医療法人全心会伊豆農友病院	0	47	15032	125	87.6	120.3
2222030015	伊豆山温泉病院	0	100	31766	122	87.0	265.8
2222030041	一般財団法人神山厚生会神山厚生病院	20	40	10982	115	50.1	91.5
2222030027	医療法人社団真義会きせがわ病院	0	87	30372	90	95.6	355.2
2222030049	御殿場かいせい病院	60	60	42745	85	97.6	505.9
2222030065	沼津西病院	60	0	19080	56	87.1	356.6
2222030025	医療法人社団慈広会記念病院	0	80	25037	48	85.7	500.7
2222030030	医療法人社団清風会芹沢病院	0	23	7880	26	93.9	286.5
2222030013	伊豆医療福祉センター	34	0	12076	2	97.3	6,038.0

図表 3-3-10 施設別にみた救急医療の状況 (R02 年度病床機能報告 駿東田方医療圏)



図表 3-3-11-1 施設別にみた職員状況 (R02 年度病床機能報告 駿東田方医療圏)

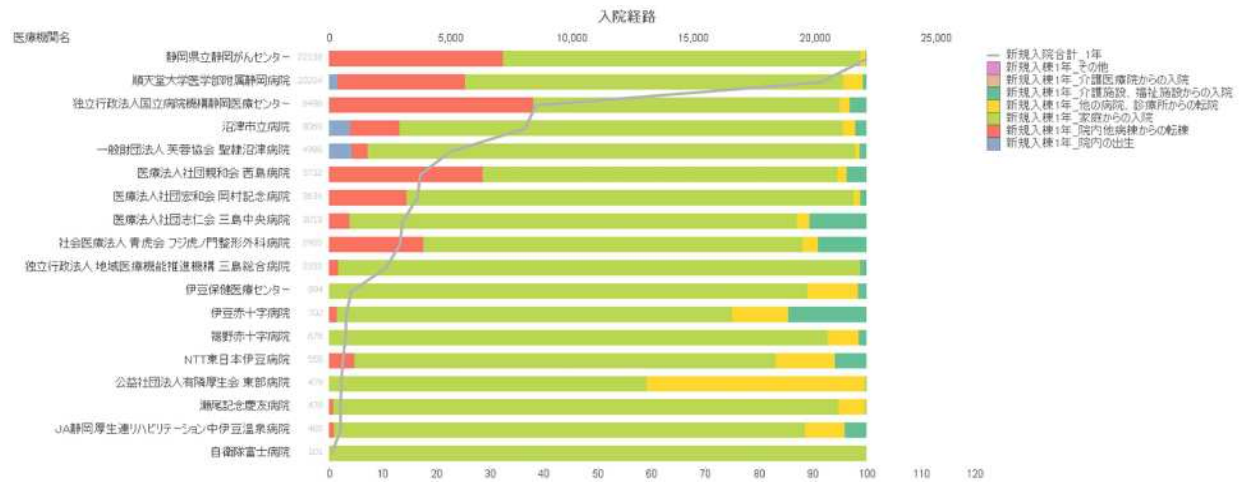
医療機関名	入院患者数合計 _1年	退院患者 合計_1年	常勤医師数	非常勤 医師数	常勤看護 士数	非常勤看護 士数	常勤准看護 士数	非常勤看護 士数	常勤医師 割合	常勤正看護 士割合
静岡県立静岡がんセンター	22138	22,143	223.0	13.2	614.0	103.0	0.0	0.0	94.4	100.0
順天堂大学医学部附属静岡病院	20204	20,238	257.0	2.2	718.0	3.8	8.0	0.0	99.2	98.9
独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター	8622	8,924	58.0	0.1	375.0	21.0	3.0	0.0	99.8	99.2
沼津市立病院	8412	8,809	71.0	16.0	284.0	41.6	0.0	2.2	81.6	100.0
一般財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院	5971	5,894	38.0	11.3	199.0	9.0	13.0	0.7	77.1	93.9
医療法人社団親和会 西島病院	3732	3,721	16.0	2.2	61.0	14.3	8.0	2.2	87.9	88.4
医療法人社団宏和会 岡村記念病院	3634	3,964	16.0	1.1	121.0	12.9	0.0	0.0	93.6	100.0
社会医療法人 青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院	3624	3,621	13.0	6.4	70.0	14.8	11.0	4.5	67.0	86.4
医療法人社団志仁会 三島中央病院	3534	3,533	20.0	2.5	128.0	13.3	4.0	0.0	88.9	97.0
独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院	2787	2,785	12.0	9.1	118.0	16.3	11.0	2.3	56.9	91.5
JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	1413	1,400	12.0	2.1	117.0	5.6	2.0	2.2	85.1	98.3
NTT東日本伊豆病院	1062	1,063	19.0	4.6	118.0	10.0	0.0	0.0	80.5	100.0
伊豆赤十字病院	1048	1,053	6.0	3.2	52.0	3.4	2.0	0.1	65.2	96.3
裾野赤十字病院	1040	1,035	7.0	3.5	50.0	3.1	4.0	0.5	66.7	92.6
伊豆保健医療センター	894	887	7.0	6.0	29.0	3.4	3.0	0.9	53.8	90.6
医療法人社団 静岡健生会 三島共立病院	893	881	7.0	3.5	44.0	15.5	2.0	2.8	66.7	95.7
瀬尾記念慶友病院	712	263	8.0	3.0	50.0	1.7	5.0	0.0	72.7	90.9
公益社団法人有隣厚生会 東部病院	479	465	4.0	6.4	39.0	1.7	11.0	2.6	38.5	78.0
医療法人社団福仁会 三島東海病院	414	408	3.0	3.4	28.0	2.2	6.0	0.6	46.9	82.4
農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	358	356	3.0	4.9	44.0	2.8	3.0	0.0	38.0	93.6
医療法人社団 駿栄会 御殿場石川病院	238	237	4.0	2.8	37.0	10.2	19.0	3.0	58.8	66.1
公益財団法人 復康会 沼津リハビリテーション病院	232	228	3.0	2.5	37.0	5.4	1.0	1.5	54.5	97.4
医療法人新光会伊豆平和病院	142	148	2.0	3.1	23.0	2.7	6.0	0.8	39.2	79.3
医療法人社団清風会 齊沢病院	121	110	3.0	4.7	20.0	4.5	13.0	1.8	39.0	60.6
医療法人社団真美会 きせがわ病院	112	112	3.0	2.7	23.0	5.3	6.0	0.7	52.6	79.3
自衛隊富士病院	101	101	8.0	0.0	24.0	0.0	5.0	0.0	100.0	82.8
医療法人全心会 伊豆慶友病院	56	52	2.0	1.6	10.0	1.8	1.0	0.0	55.6	90.9
伊豆荘山温泉病院	51	50	8.0	6.1	19.0	12.9	8.0	4.3	56.7	70.4
医療法人社団慈広会 記念病院	39	26	2.0	2.0	21.0	2.2	11.0	1.6	50.0	65.6
公益社団法人有隣厚生会 富士病院	0	0	27.0	8.0	115.0	13.7	8.0	3.5	77.1	93.5

図表 3-3-11-2 施設別にみた職員状況 (H29 年度病床機能報告 駿東田方医療圏)

医療機関名	入院患者合計_1年	退院患者合計_1年	常勤医師数	非常勤医師数	常勤看護師数	非常勤看護師数	常勤准看護師数	非常勤准看護師数	常勤医師割合	常勤正看護師割合
順天堂大学医学部附属静岡病院	19314	19,354	212.0	1.4	661.0	2.9	9.0	0.0	99.3	98.7
静岡県立静岡がんセンター	19593	19,650	138.0	74.5	611.0	78.3	0.0	0.0	64.9	100.0
沼津市立病院	8958	9,005	85.0	16.5	272.0	45.8	2.0	7.4	83.7	99.3
独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	0	0	46.0	2.9	323.0	22.4	2.0	0.0	94.1	99.4
公益社団法人有隣厚生会富士病院	0	0	32.0	6.9	111.0	15.6	12.0	5.9	82.3	90.2
一般財団法人芙蓉協会聖隷沼津病院	5061	5,031	41.0	6.7	197.0	3.7	8.0	0.7	86.0	96.1
医療法人社団宏和会岡村記念病院	4015	4,016	15.0	0.4	71.0	4.0	1.0	0.0	97.4	98.6
医療法人社団親和会西島病院	0	0	18.0	1.7	79.0	19.0	9.0	1.4	91.4	89.8
医療法人社団青虎会フジ虎ノ門整形外科病院	0	0	16.0	5.2	69.0	20.2	13.0	7.1	75.5	84.1
医療法人社団志仁会三島中央病院	3352	3,366	18.0	1.9	91.0	4.1	4.0	0.0	90.5	95.8
独立行政法人地域医療機能推進機構三島総合病院	3119	3,109	14.0	10.5	104.0	20.3	1.0	2.1	57.1	99.0
JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院	1447	1,449	11.0	2.2	105.0	4.2	6.0	2.9	83.3	94.6
伊豆保健医療センター	0	0	6.0	5.7	39.0	4.7	6.0	0.0	51.3	86.7
裾野赤十字病院	0	0	9.0	2.6	46.0	2.7	3.0	1.2	77.6	93.9
伊豆赤十字病院	955	946	5.0	3.0	55.0	2.0	4.0	1.7	62.5	93.2
瀬尾記念・慶友病院	0	0	7.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	78.7	-
医療法人社団静岡健生会三島共立病院	0	0	6.0	4.9	45.0	10.3	2.0	3.0	55.0	95.7
NTT東日本伊豆病院	0	0	21.0	2.5	116.0	13.2	0.0	0.0	89.4	100.0
公益社団法人有隣厚生会富士小山病院	0	0	7.0	2.4	35.0	3.1	5.0	1.3	74.5	87.5
池田病院	626	589	8.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	68.4	-
医療法人社会栄紀会東名裾野病院	0	0	3.0	2.4	9.0	6.7	10.0	5.0	55.6	47.4
公益社団法人有隣厚生会東部病院	0	0	4.0	4.7	31.0	1.6	12.0	0.9	46.0	72.1
医療法人社団福仁会三島東海病院	358	410	2.0	3.6	25.0	5.7	6.0	0.0	35.7	60.6
医療法人全心会伊豆慶友病院	0	0	4.0	1.9	25.0	1.5	1.0	0.5	67.8	96.2
農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	306	300	5.0	0.9	39.0	1.4	6.0	0.0	84.7	86.7
医療法人社団駿栄会御殿場石川病院	0	0	5.0	2.7	26.0	6.0	13.0	0.8	64.9	66.7
医療法人新光会伊豆平和病院	0	0	2.0	2.7	21.0	0.9	16.0	0.9	42.6	56.8
公益財団法人復興会沼津リハビリテーション病院	261	251	4.0	0.0	40.0	5.5	1.0	1.6	100.0	97.6
伊豆山温泉病院	122	117	3.0	2.9	11.0	8.8	6.0	3.2	50.8	64.7
医療法人社団清陽会富士山麓病院	165	167	3.0	2.8	10.0	5.9	11.0	6.4	51.7	47.6
医療法人社団同仁会中島病院	0	0	2.0	2.6	11.0	0.6	7.0	0.3	43.5	61.1
御殿場かいせい病院	85	84	3.0	3.2	34.0	5.1	4.0	2.7	48.4	89.5
医療法人社団慈広会記念病院	48	52	3.0	1.8	11.0	1.0	12.0	0.4	62.5	47.8
医療法人社団真養会きせがわ病院	90	81	5.0	1.7	21.0	3.8	6.0	0.5	74.6	77.8
沼津西病院	56	51	3.0	1.8	7.0	1.7	8.0	1.5	62.5	46.7
一般財団法人神山真生会神山真生病院	115	125	4.0	0.9	26.0	1.5	4.0	0.0	81.6	86.7
伊豆医療福祉センター	2	2	2.0	1.7	17.0	1.5	3.0	1.7	54.1	85.0
医療法人社団清風会芹沢病院	0	0	2.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0	-
国立駿河療養所	6	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-

図表 3-3-12-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 駿東田方医療圏)



図表 3-3-12-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 駿東田方医療圏)



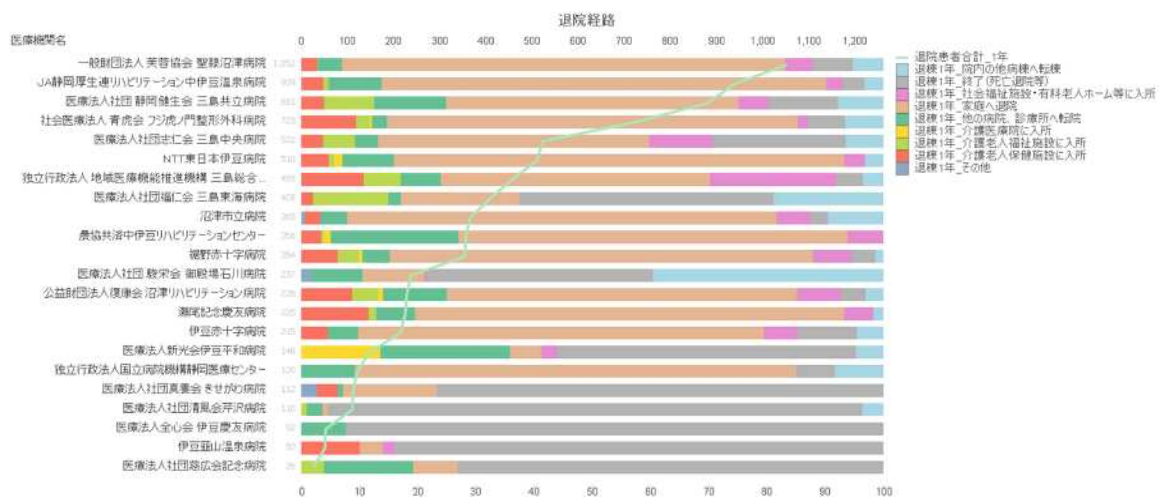
図表 3-3-13-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 駿東田方医療圏)



図表 3-3-13-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 駿東田方医療圏)



図表 3-3-14 に 2019 年における駿東田方医療圏の二次医療圏別 SCR の状況を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-3-14 静岡県の二次医療圏別 SCR の状況(2019 年)

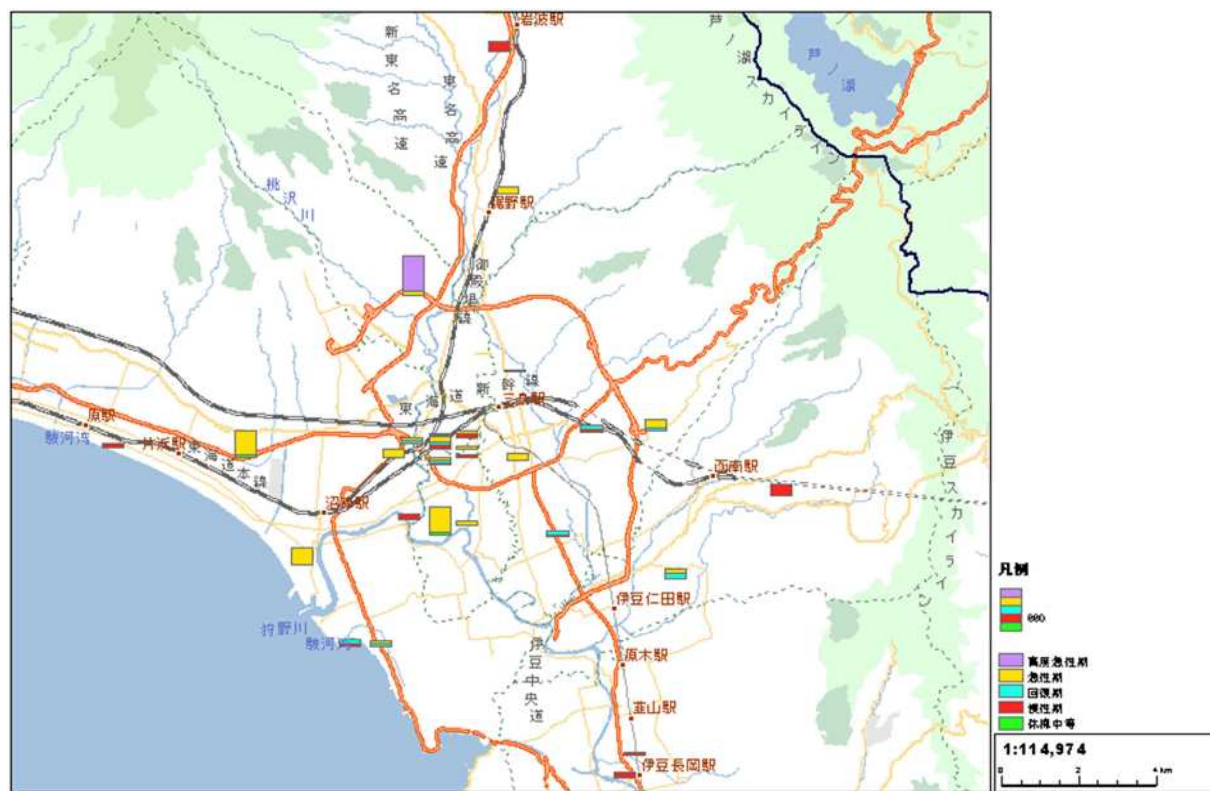
二次医療圏	初再診料 _外来	一般病棟 入院基本 料等	療養病棟 入院基本 料	回復期リ ハビリ テーション 病棟入院 料	地域包括 ケア入院 医療管理 料	往診等	在宅患者 訪問診療 料等	救急搬送 診療料	訪問看護 指示料	介護施設 SCR	サービス 付き高齢 者住宅 SCR	ショートス テイ SCR	訪問看護 SCR	通所サー ビスSCR	訪問介護 SCR
2201賀茂	68.1	56.6	0.0	133.6	141.6	68.2	48.5	92.1	27.2	119.5	6.4	132.3	49.6	85.8	91.0
2202熱海伊東	86.3	84.3	80.1	110.0	0.0	65.0	80.5	113.6	60.7	92.6	297.5	89.2	56.3	77.6	97.9
2203駿東田方	96.2	92.1	112.0	104.8	100.7	85.0	87.2	159.4	69.3	97.1	152.9	105.8	72.2	82.4	85.5
2204富士	96.9	73.1	94.4	126.1	78.0	78.6	74.3	26.6	67.5	87.1	112.8	91.0	43.8	112.3	68.5
2205静岡	96.5	93.5	90.5	107.5	50.9	95.3	90.9	9.1	72.7	106.7	94.2	110.8	87.9	109.9	71.1
2206志太榛原	93.3	83.0	91.9	121.4	0.0	47.9	48.4	60.0	31.5	100.5	81.7	101.4	29.5	120.5	43.6
2207中東遠	91.1	70.3	115.8	131.3	45.4	47.2	48.0	37.4	51.5	119.0	15.8	85.1	66.7	137.7	30.3
2208西部	96.6	93.4	96.0	87.7	54.8	76.7	68.7	47.0	71.1	128.4	125.2	118.4	65.1	116.9	37.6

図表 3-3-15-1 と図表 3-3-15-2 に 2019 年における駿東田方医療圏の病院の地理的分布を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-3-15-1 駿東田方医療圏の病院の地理的分布(2019 年病床機能報告)



図表 3-3-15-2 駿東田方医療圏の病院の地理的分布
 (南部再掲 2019 年病床機能報告)



以上の資料を基に駿東田方医療圏の現状と課題を列挙すると以下のようになる。

- 2010 年以降人口が減少。入院需要は 2030 年まで漸増した後、低下。ただし、入院数の増加の主体は急性期以後。外来需要は 2020 年以降低下。
- 入院需要は肺炎、心不全、骨折、脳血管障害が 2030 年まで特に増加。これらの傷病については要介護高齢者からの発生が増加する。
- 慢性期の医療・介護サービスを必要とする後期高齢者の絶対数が増加する。介護需要をみると、三島市、沼津市、裾野市、小山町は 2040 年、その他の自治体は 2045 年まで増加する。2015 年の要介護度別の利用状況を前提とすると、施設介護のニーズがいずれの自治体でも増加する。SCR でみると病院の療養病床、回復期リハビリテーション病棟を除いて病院入院医療の提供量は全国より若干少ない。外来の提供量は全国並みだが、訪問診療、訪問看護の提供量は少ない。介護領域では全国に比較するとサービス付き高齢者住宅の提供量が多い。高度急性期・急性期を担う病院数が多いにもかかわらず、救急搬送の SCR が高い。
- 急性期入院は圏域内の 11 病院が年間 1,000 例以上の症例となっている。これら 11 病院のうち、岡村

記念病院(MDC05 循環器)、西島病院とフジ虎ノ門整形外科病院(MDC07 整形外科領域、MDC16 外傷・中毒)を除くと、幅広い診療領域に対応している。がん治療は静岡県がんセンターが年間 10,000 例以上、順天堂大学附属静岡病院が年間 2,500 例以上の診療を全診療領域において行っている。聖隷沼津病院、沼津市立病院、静岡医療センターは MDC06(消化器)、MDC11(腎臓・泌尿器、男性生殖器)の悪性腫瘍の治療が主である。

- 圏域内の病院の地理的配置をみると沼津市、三島市の周辺に集中している。
- DPC 対象病院の診療実績を MDC 別にみると、MDC01 では西島病院と順天堂大学附属静岡病院が脳梗塞、静岡県がんセンターが脳腫瘍治療の大半を担っている。MDC04 では静岡県がんセンターが悪性腫瘍治療の大半を担っているが、順天堂大学附属静岡病院、聖隷沼津病院も悪性腫瘍症例の割合が高い。その他の病院は肺炎、誤嚥性肺炎の割合が高い。MDC05 については岡村記念病院、順天堂大学附属静岡病院、静岡医療センター、有隣厚生会藤病院、沼津市立病院、西島病院が侵襲的な治療を行っている。症例数は岡村記念病院、順天堂大学附属静岡病院、静岡医療センターが年間 1,000 例以上となっている。岡村記念病院以外は心不全入院の症例数も多い。
- 2019 年、2021 年度の病床機能報告を総合的にみると、高度急性期・急性期病床については、年間新規入院患者数が 2000 例を超える施設のうち、聖隷沼津病院、静岡医療センター、沼津市立病院、三島総合病院の病床稼働率が 70%台となっている。また、常勤医比率に関しては聖隷沼津病院、フジ虎ノ門整形病院、三島総合病院で 80%を下回っている。回復期・慢性期病院については病床稼働率は 90%以上の施設が多いが、常勤医師率は 50%から 60%台の施設が多くなっている。

以上を踏まえて、駿東田方医療圏における今後の医療提供体制の課題を以下のように整理した。

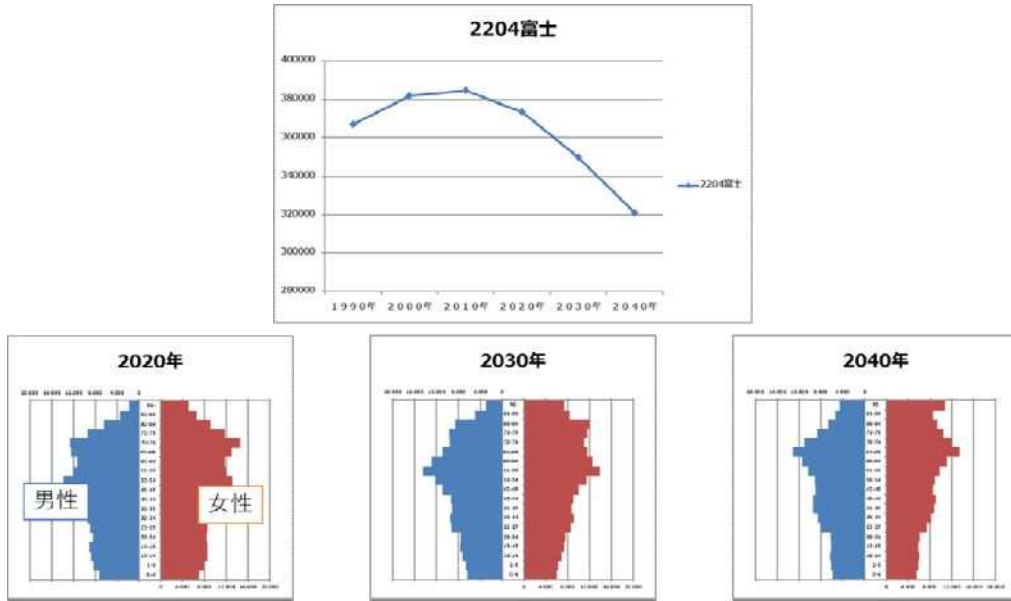
- 静岡県がんセンターについては、県全体のがん診療の中核施設であり、今後もその機能の維持向上を図ることが求められる。他方、今後、ニーズが漸減する急性期入院医療については、地理的配置状況を考慮すると、現在年間 1,000 例以上の入院症例を治療している施設を中核施設として、それ以外の急性期病院については、総合診療及び内科を中心とする病院(いわゆるコミュニティホスピタル)としての機能を充実させるべきではないか。
- 専門医制度との関係性も踏まえて、年間 1,000 例以上の急性期患者の入院治療を行っている施設に急性期機能を集約することが、若手医師確保のためにも望ましいのではないか。これらの課題について、これらの病院への医師派遣を行っている大学医局との調整が必要。
- また、上記の 1000 例以上の治療を行っている施設以外への若手医師の派遣を確保するために、地域全体で専門医制度に対応することも必要ではないか(i.e.,手術件数、手技件数を確保するための圏域内他施設での診療)

- ただし、中核となる施設の救急医療の負荷が過大なものとならないよう、施設間の連携のもと一次救急体制を充実させる必要がある。
- 一定以上、需要が継続する慢性期医療にどのように対応するのか？
 - 療養病床を維持することは可能か？→非常勤医師の計画的確保(大学病院、地区医師会の協力)
 - 慢性期から発生する急性期への対応(肺炎、骨折、心不全、尿路感染症、再梗塞、・・・)→地域 RRS の必要性
 - 増加する介護ニーズにどのように対応するのか？→施設介護を大幅に増やすことは介護保険財政的に難しい。したがって、在宅ケアの提供量を増やすことが必要となる→在宅療養支援病院の整備が不可欠(急性期医療の中核となる病院以外の積極的な対応が必要ではないか)
- これらのニーズに応えるために、病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護事業者など、関係者間の情報共有の仕組みを実装する必要がある(i.e., はこだて医療介護連携サマリー)

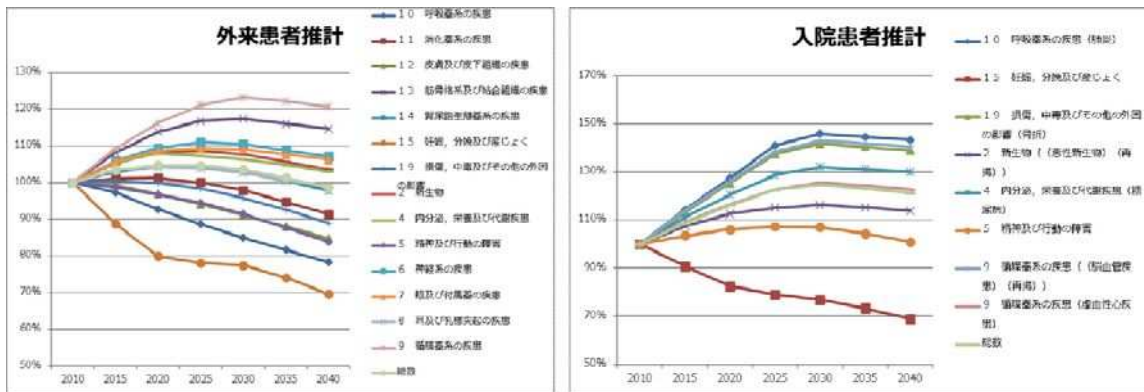
4. 富士医療圏

図表 3-4-1 から図表 3-3-2 に AJAPA を用いて推計した富士医療圏人口構造の変化とそれに対応した傷病別入院受療率と外来受療率を示した。また、図表 3-2-3-1 から図表 3-1-3-2 に富士医療圏内の市町別の介護需要の推移を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

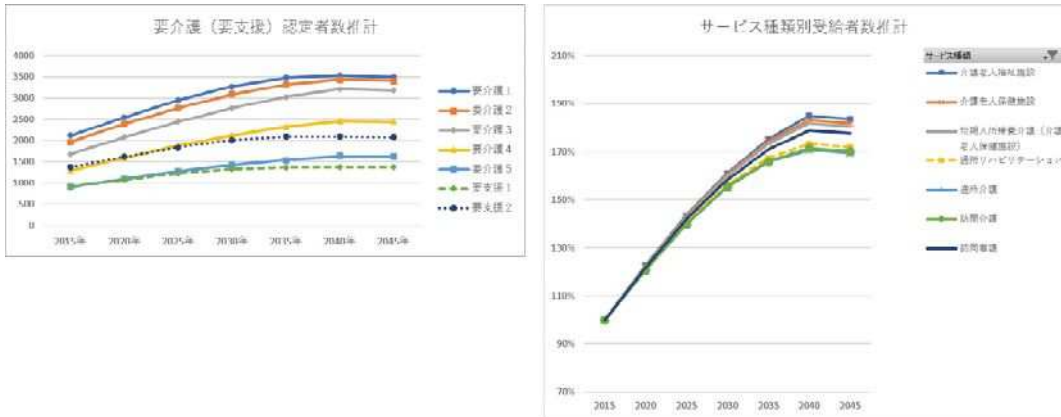
図表 3-4-1 人口推計の結果(富士医療圏)



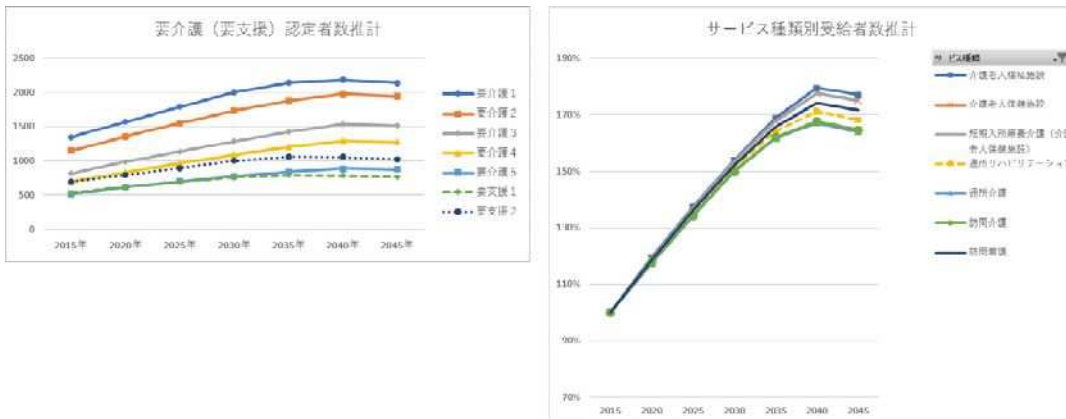
図表 3-4-2 傷病別患者数の推移(富士医療圏)



図表 3-4-3-1 介護サービス提供量の推計（富士医療圏 富士市）

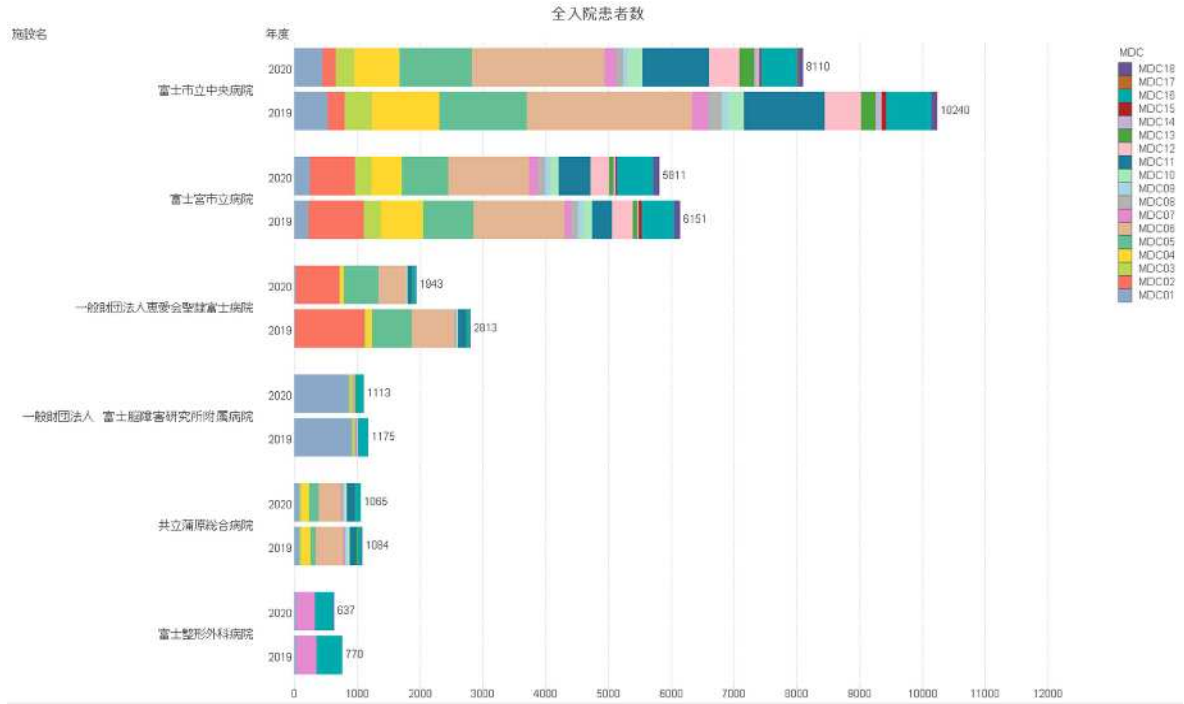


図表 3-4-3-2 介護サービス提供量の推計（富士医療圏 富士宮市）

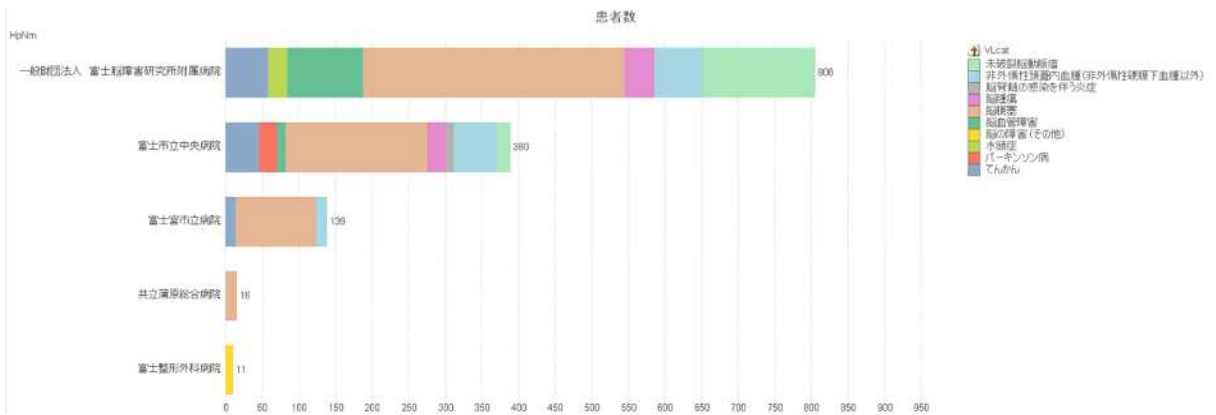


図表 3-4-4-1 から図表 3-4-8 に 2019 年度と 2020 年度(DPC6 桁別は 2020 年度のみ)の富士医療圏内の DPC 対象病院の診療実績を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

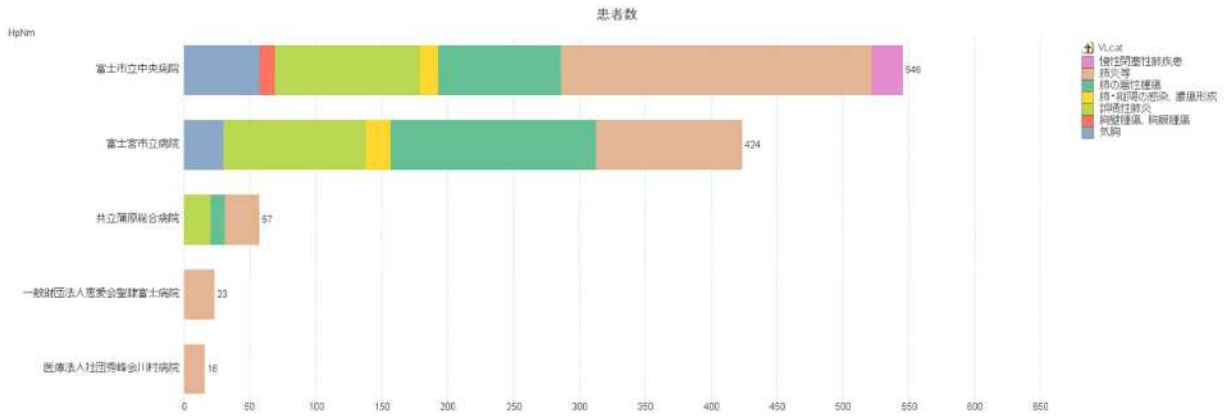
図表 3-4-4-1 MDC 別入院患者数 全入院 (富士医療圏 2019-20)



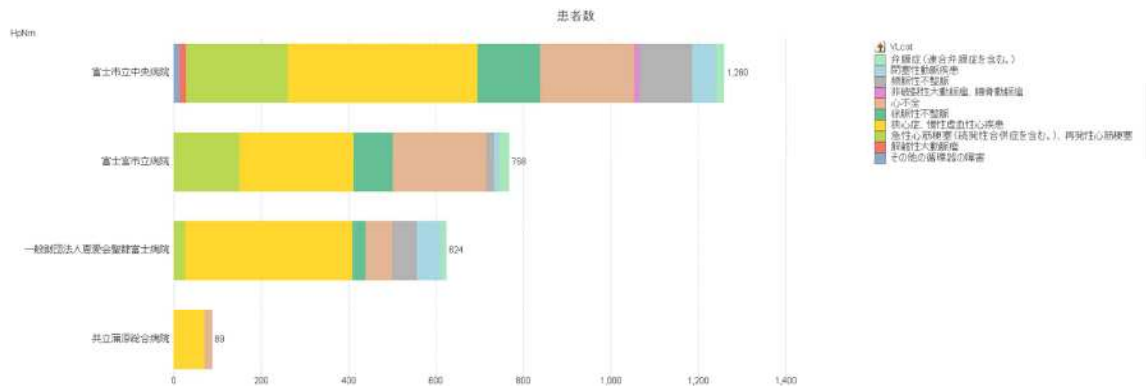
図表 3-4-4-2 DPC6 別入院患者数 MDC01 全入院 (富士医療圏 2020)



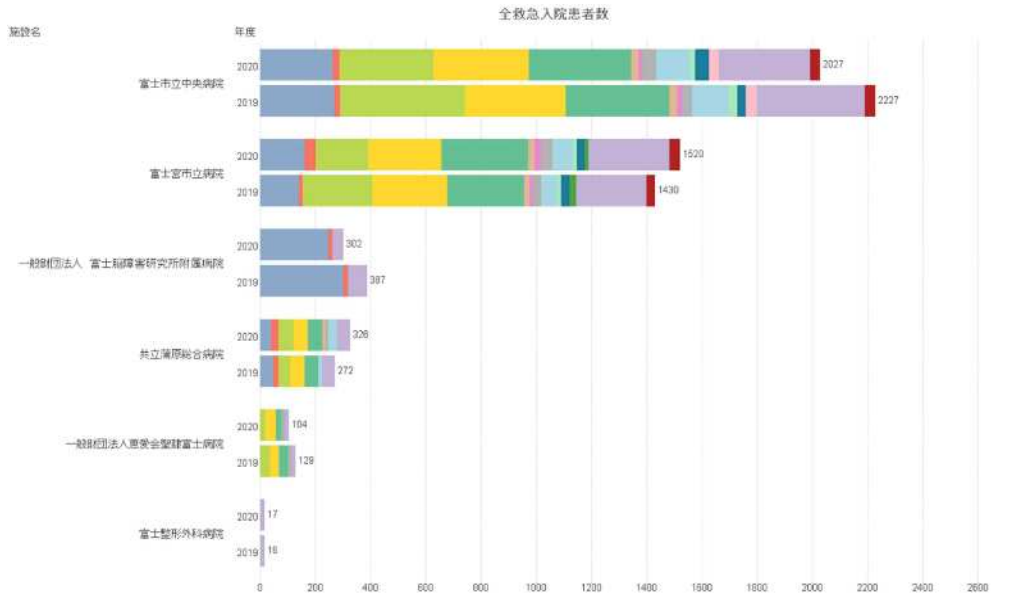
図表 3-4-4-3 DPC6 別入院患者数 MDC04 全入院 (富士医療圏 2020)



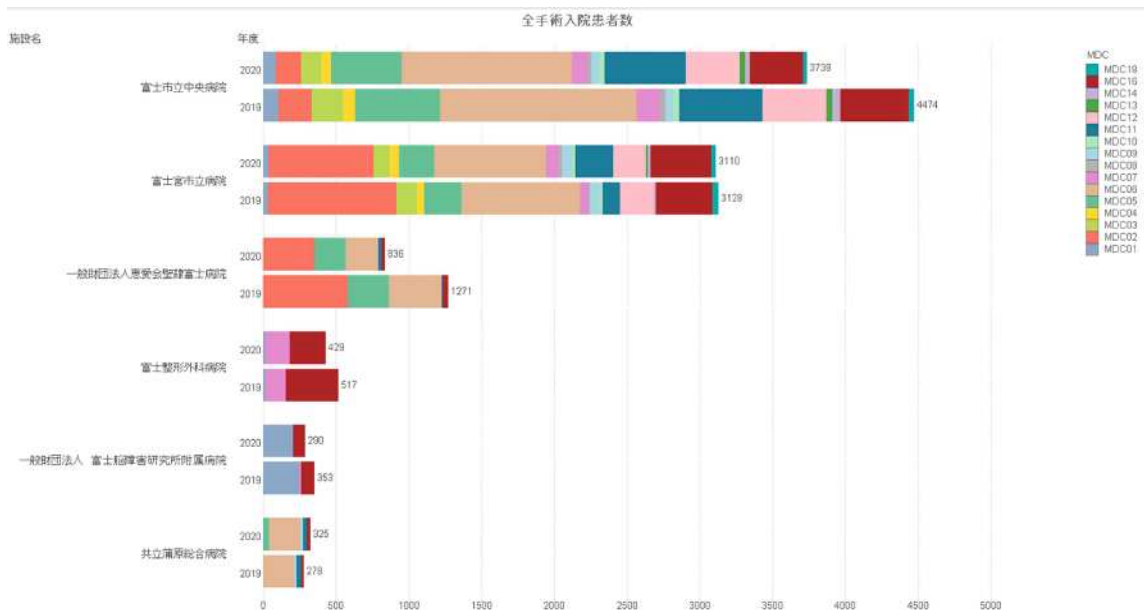
図表 3-4-4-4 DPC6 別入院患者数 MDC05 全入院 (富士医療圏 2020)



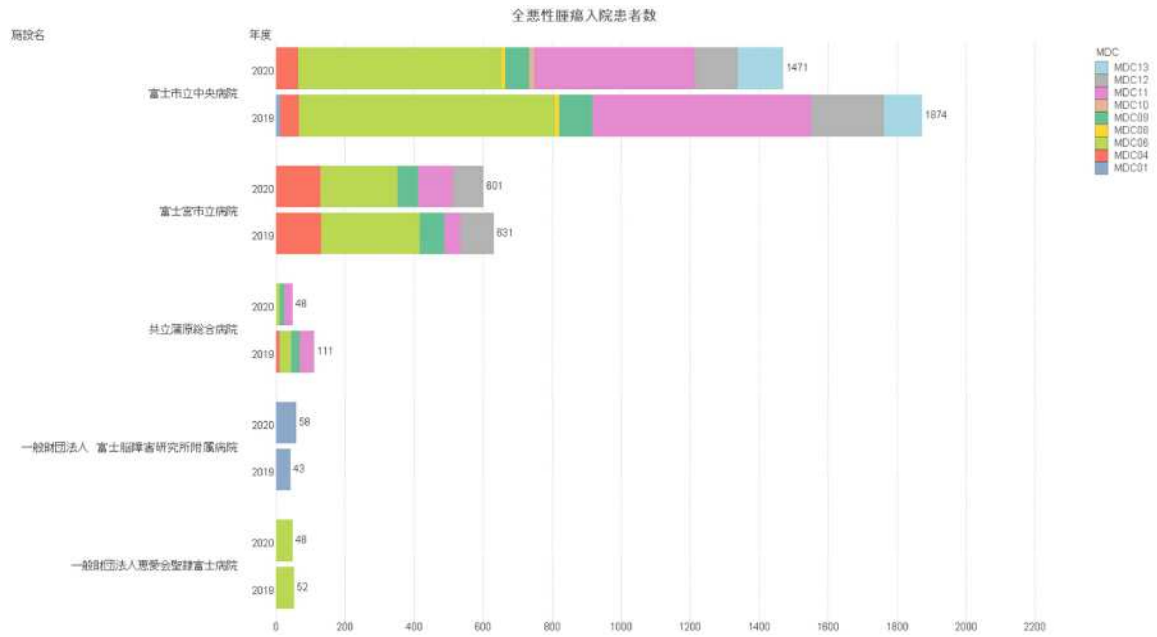
図表 3-4-5 MDC 別入院患者数 救急車搬送による入院（富士医療圏 2019-20）



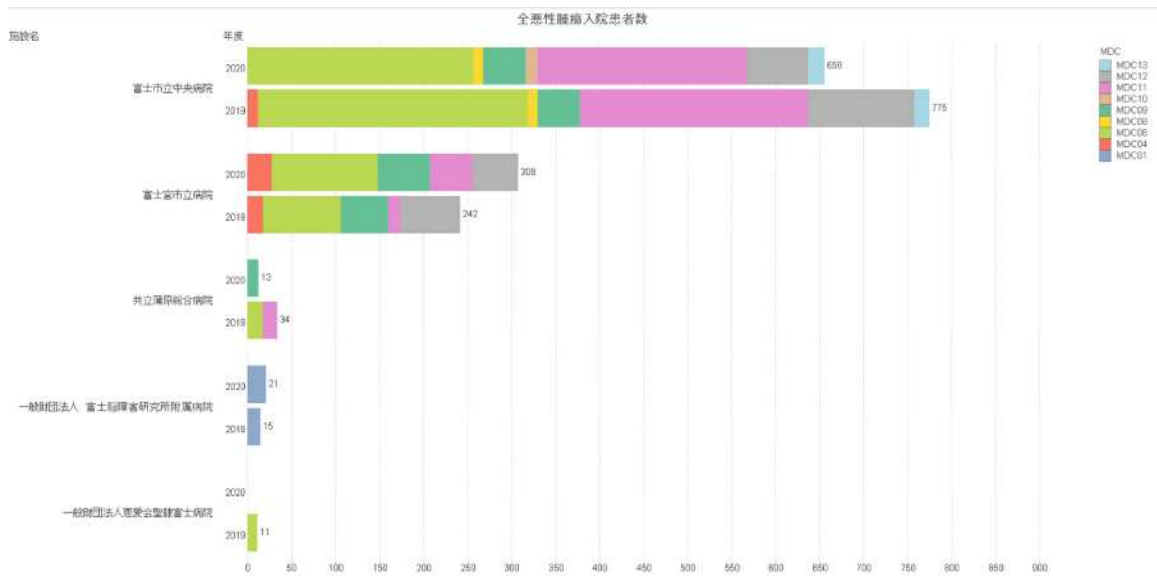
図表 3-4-6 MDC 別入院患者数 手術入院（富士医療圏 2019-20）



図表 3-4-7 MDC 別入院患者数 全がん入院（富士医療圏 2019-20）



図表 3-4-8 MDC 別入院患者数 がん手術入院（富士医療圏 2019-20）



図表 3-4-9-1 から図表 3-4-13-2 に 2017(平成 29)年と 2020 年(令和 2 年)の病床機能報告を用いて分析した結果を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-4-9-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数 (R02 年度病床機能報告 富士医療圏)

高度急性期・急性期							
病床数_患者数_UR_ALOS							
オープンデータ医療機関コード	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在院患者延べ数 年間	新規入院患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数
		1,107	0	329,762	20,304	76.1	11.6
2222040032	富士市立中央病院	496	0	126,956	10,881	70.1	11.7
2222040031	富士宮市立病院	286	0	86,722	6,940	83.1	12.5
2222040012	聖隷富士病院	80	0	22,874	2,579	78.3	9.1
2222040018	共立蒲原総合病院	81	0	20,634	1,991	69.8	10.3
2222040010	医療法人社団鶴友会 フジヤマ 病院	60	0	19,906	433	90.9	46.1
2222040013	一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	73	0	19,548	1,621	73.4	12.1
2222040008	医療法人社団秀峰会 川村病院	56	0	17,210	2,584	84.2	6.5
2222040033	富士整形外科病院	55	0	15,912	1,275	79.3	12.5

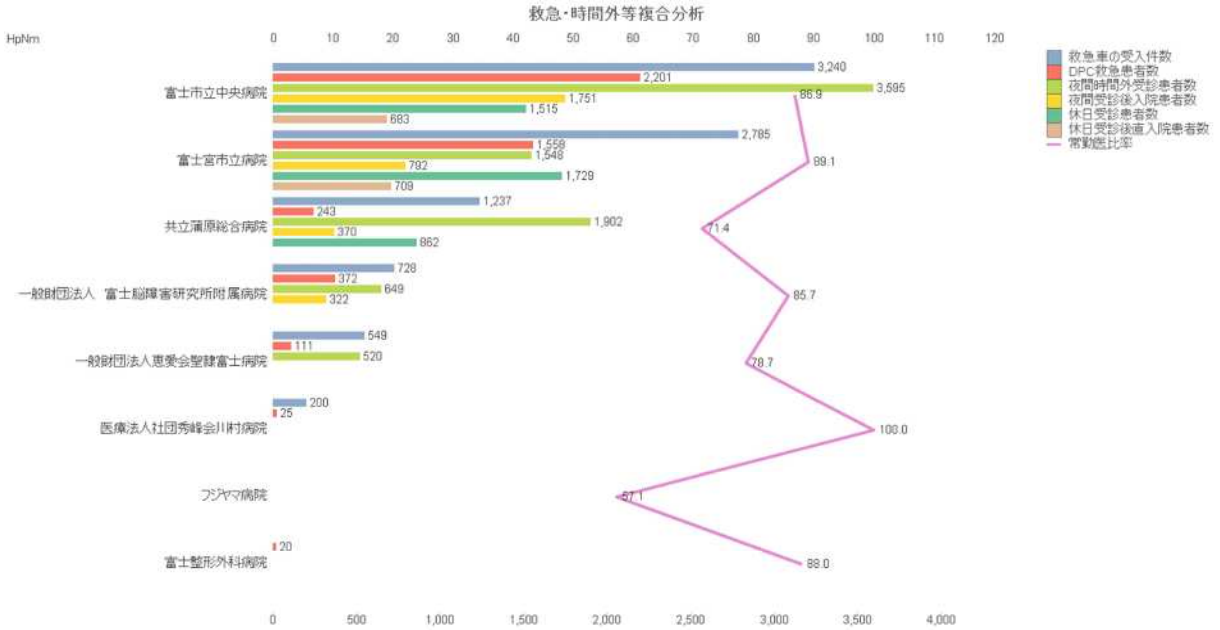
回復期・慢性期							
病床数_患者数_UR_ALOS							
オープンデータ医療機関コード	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在院患者延べ数 年間	新規入院患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数
		206	709	323,040	4,731	09.0	60.6
2222040006	新富士病院	107	102	71,945	614	94.3	120.3
2222040003	医療法人財団百葉の会 湖山リハビリテーション病院	0	199	67,678	511	93.2	132.2
2222040029	富士いきいき 病院	0	187	60,762	989	89.0	61.7
2222040018	共立蒲原総合病院	70	92	53,251	1,245	90.1	43.0
2222040013	一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	0	79	26,639	266	92.4	103.5
2222040010	医療法人社団鶴友会 フジヤマ 病院	0	50	16,592	101	90.9	165.9
2222040033	富士整形外科病院	44	0	13,559	361	84.4	37.3
2222040012	聖隷富士病院	35	0	11,109	431	87.0	25.6
2222040031	富士宮市立病院	30	0	4,513	213	13.0	6.0

図表 3-4-9-2 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数 (H29 年度病床機能報告 富士医療圏)

高度急性期・急性期							
病床数_患者数_UR_ALOS							
オープンデータ医療機関コード H29	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在院患者延べ数 年間	新規入院患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数
		1246	0	357370	29941	78.6	12.0
2222040032	富士市立中央病院	498	0	150888	13221	83.0	11.4
2222040031	富士宮市立病院	300	0	82502	7259	75.3	11.4
2222040008	医療法人社団秀峰会川村病院	60	0	13063	2142	59.6	6.1
2222040010	共立蒲原総合病院	70	0	23600	2099	82.9	11.2
2222040012	一般財団法人 聖隷富士病院	02	0	24203	1923	90.9	12.7
2222040013	一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	00	0	22246	1733	76.2	14.7
2222040033	富士整形外科病院	50	0	17135	1022	90.9	17.0
2222040010	医療法人社団富士恵仁会フジヤマ 病院	60	0	14990	346	68.0	43.7
2222040035	米山記念病院	30	0	8943	196	90.8	43.9

回復期・慢性期							
病床数_患者数_UR_ALOS							
オープンデータ医療機関コード H29	医療機関名	一般病床数	療養病床数	在院患者延べ数 年間	新規入院患者数 年間	病床稼働率	平均在院日数
		234	925	364677	4996	86.2	74.1
2222040029	富士いきいき 病院	0	197	64604	1041	89.8	63.9
2222040012	一般財団法人 聖隷富士病院	35	0	5754	944	45.0	6.1
2222040018	共立蒲原総合病院	65	92	40493	778	86.4	64.0
2222040006	医療法人社団喜生会新富士病院	52	154	73810	590	98.2	137.1
2222040003	医療法人財団百葉の会湖山リハビリテーション病院	0	238	81612	480	93.9	162.9
2222040031	富士宮市立病院	50	0	9311	364	51.0	25.1
2222040013	一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	0	80	26818	235	91.8	115.8
2222040033	富士整形外科病院	32	0	10720	212	91.8	50.7
2222040002	川村病院	0	60	13824	143	63.1	97.0
2222040010	医療法人社団富士恵仁会フジヤマ 病院	0	50	11069	115	60.7	98.8
2222040035	米山記念病院	0	54	17662	94	89.6	204.2

図表 3-4-10 施設別にみた救急医療の状況 (R02 年度病床機能報告 富士医療圏)



図表 3-4-11-1 施設別にみた職員状況 (R02 年度病床機能報告 富士医療圏)

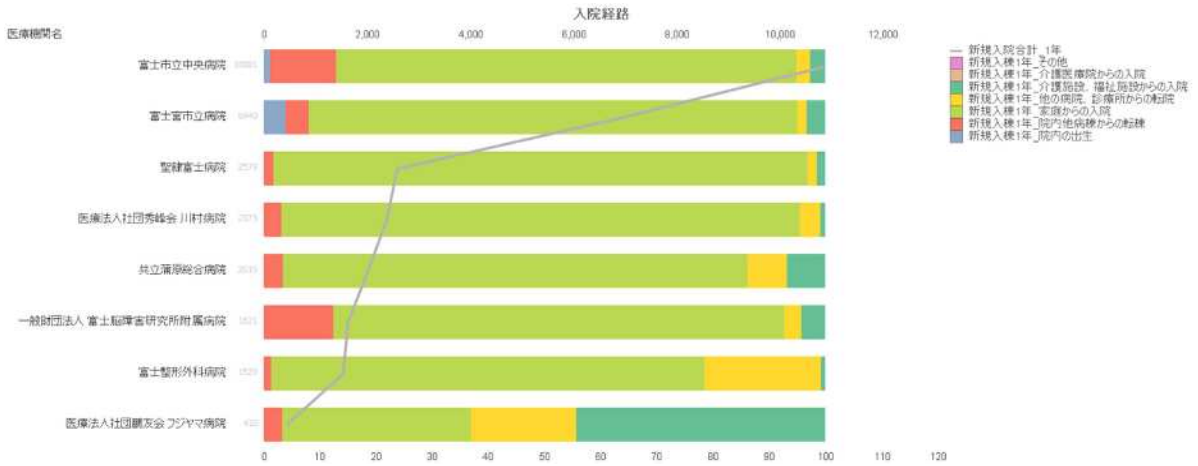
医療機関名	入院患者数合計 _1年	退院患者 合計_1年	常勤医師数	非常勤 医師数	常勤看護 士数	非常勤看護 士数	常勤准看護 士数	非常勤看護 士数	常勤医師 割合	常勤正看護 士割合
富士市立中央病院	10881	10,899	102.0	15.4	447.0	52.1	0.0	5.7	86.9	100.0
富士宮市立病院	7153	7,135	68.0	8.3	298.0	26.2	0.0	0.0	89.1	100.0
共立蒲原総合病院	3260	3,238	19.0	7.6	169.0	11.1	4.0	0.0	71.4	97.7
聖隷富士病院	3010	2,907	14.0	3.8	119.0	1.6	0.0	1.0	78.7	100.0
医療法人社団秀峰会 川村病院	2373	2,752	9.0	0.0	52.0	12.0	13.0	1.0	100.0	80.0
富士整形外科病院	1890	1,642	11.0	1.5	59.0	1.2	6.0	0.0	88.0	90.8
一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	1887	1,860	12.0	2.0	72.0	14.4	12.0	3.7	85.7	85.7
富士いきいき病院	982	982	10.0	3.1	59.0	26.9	7.0	2.3	76.3	89.4
新富士病院	604	582	7.0	0.0	73.0	12.1	7.0	3.3	100.0	91.3
医療法人社団鶴友会 フジヤマ病院	535	529	4.0	3.0	34.0	0.0	13.0	0.0	57.1	72.3
医療法人財団百葉の会 湖山リハビリテーション病院	291	513	10.0	8.0	56.0	15.8	4.0	4.7	55.6	93.3

図表 3-4-11-2 施設別にみた職員状況 (H29 年度病床機能報告 富士医療圏)

医療機関名	入院患者合計 _1年	退院患者 合計_1年	常勤医師数	非常勤 医師数	常勤看護 士数	非常勤看護 士数	常勤准看護 士数	非常勤看護 士数	常勤医師 割合	常勤正看護 士割合
富士市立中央病院	13221	13,243	89.0	9.7	483.0	8.5	6.0	0.0	90.2	98.8
富士宮市立病院	7623	7,632	59.0	8.1	271.0	10.1	0.0	0.0	87.9	100.0
一般財団法人 恵愛会聖隷富士病院	0	0	18.0	2.7	122.0	5.7	3.0	0.0	87.0	97.6
共立蒲原総合病院	2877	2,887	17.0	8.4	179.0	8.4	8.0	2.9	66.9	95.7
医療法人社団秀峰会 川村病院	2142	2,139	6.0	3.8	32.0	2.0	13.0	2.1	61.2	71.1
一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	235	228	11.0	2.6	63.0	9.0	23.0	4.8	80.9	73.3
富士整形外科病院	1234	1,208	8.0	2.4	46.0	0.6	11.0	0.3	76.9	80.7
富士いきいき病院	0	0	8.0	2.8	58.0	18.1	7.0	1.1	74.1	89.2
医療法人社団富士恵仁会フジヤマ病院	0	0	4.0	2.2	21.0	1.8	12.0	0.3	64.5	63.6
医療法人社団善生会新富士病院	0	0	7.0	4.3	67.0	13.1	9.0	3.0	61.9	88.2
医療法人財団百葉の会 湖山リハビリテーション病院	0	0	6.0	2.2	41.0	18.1	11.0	5.7	73.2	78.8
芦川病院	0	0	2.0	1.4	7.0	0.6	10.0	0.8	58.8	41.2
米山記念病院	0	0	1.0	2.5	15.0	1.8	9.0	0.9	28.6	62.5

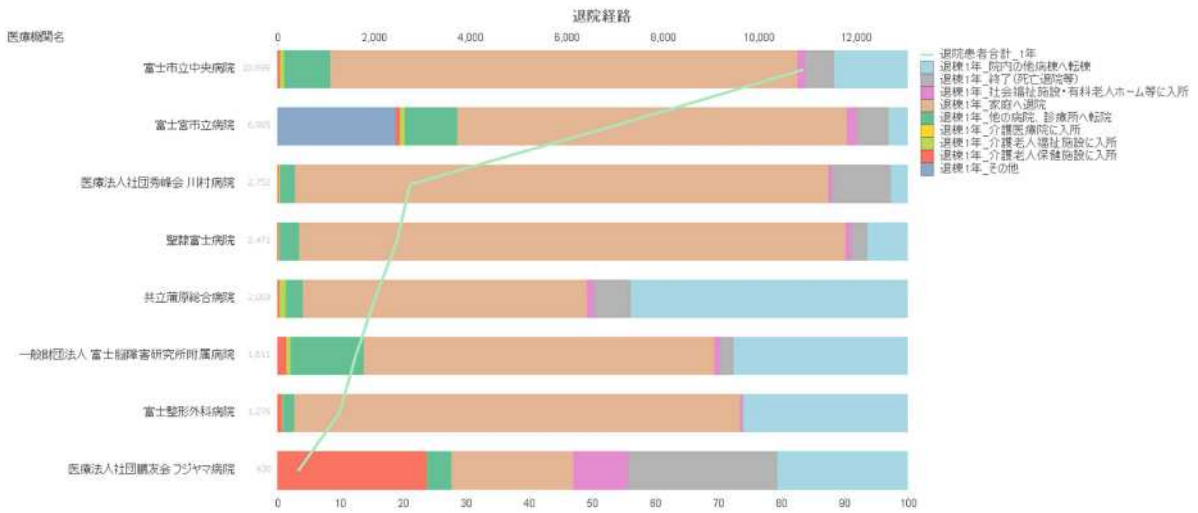
図表 3-4-12-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 富士医療圏)



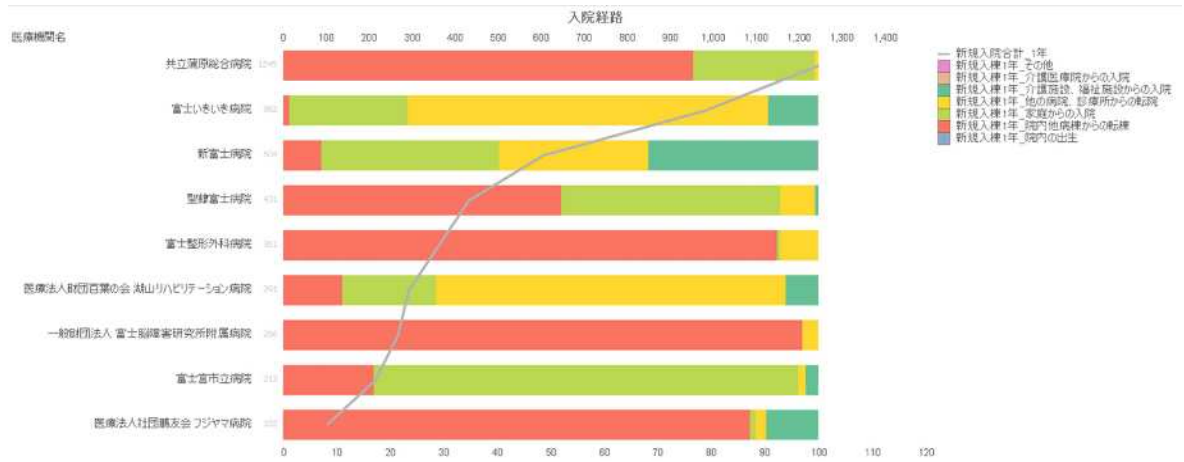
図表 3-4-12-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 富士医療圏)



図表 3-4-13-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 富士医療圏)



図表 3-4-13-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 富士医療圏)



図表 3-4-14 に 2019 年における富士医療圏の二次医療圏別 SCR の状況を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-4-14 静岡県二次医療圏別 SCR の状況(2019 年)

二次医療圏	初再診料 外未	一般病棟 入院基本 料等	療養病棟 入院基本 料	回復期リ ハビリ テーション 病棟入院 料	地域包括 ケア入院 医療管理 料	往診等	在宅患者 訪問診療 料等	救急搬送 診療料	訪問看護 指示料	介護施設 SCR	サービス 付き高齢 者住宅 SCR	ショートス テイ SCR	訪問看護 SCR	通所サー ビスSCR	訪問介護 SCR
2201 賀茂	68.1	56.6	0.0	133.6	141.6	68.2	48.5	92.1	27.2	119.5	6.4	132.3	49.6	85.8	91.0
2202 熱海伊東	86.3	84.3	80.1	110.0	0.0	65.0	80.5	113.6	60.7	92.6	297.5	89.2	56.3	77.6	97.9
2203 駿東田方	96.2	92.1	112.0	104.8	100.7	85.0	87.2	159.4	69.3	97.1	152.9	105.8	72.2	82.4	86.5
2204 富士	96.9	73.1	94.4	126.1	78.0	78.6	74.3	26.6	67.5	87.1	112.8	91.0	43.8	112.3	68.5
2205 静岡	96.5	83.5	80.5	107.5	50.9	95.3	90.9	9.1	72.7	106.7	94.2	110.8	87.9	109.9	71.1
2206 志太榛原	93.3	83.0	91.9	121.4	0.0	47.9	48.4	60.0	31.5	100.5	81.7	101.4	29.5	120.5	43.6
2207 中東遠	91.1	70.3	115.8	131.3	45.4	47.2	48.0	37.4	51.5	119.0	15.8	85.1	66.7	137.7	30.3
2208 西部	96.6	83.4	96.0	87.7	54.8	76.7	68.7	47.0	71.1	128.4	125.2	118.4	85.1	116.9	37.6

図表 3-4-15 に 2019 年における富士医療圏の病院の地理的分布を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-4-15 富士医療圏の病院の地理的分布(2019 年病床機能報告)



以上の資料を基に富士医療圏の現状と課題を列挙すると以下のようになる。

- 2010年以降人口が減少。入院需要は2030年まで漸増した後、徐々に低下。ただし、入院数の増加の主体は急性期以後。外来需要は2025年以降低下。
- 入院需要は肺炎、心不全、骨折、脳血管障害が2030年まで特に増加、その後も高い値で維持される。これらの傷病については要介護高齢者からの発生が増加する。
- 慢性期の医療・介護サービスを必要とする後期高齢者の絶対数が増加する。介護需要をみると、富士市も富士宮市もは2040年まで増加する。2015年の要介護度別の利用状況を前提とすると、2市とも施設介護のニーズが在宅介護の伸びより若干高い。SCRで見ると回復期リハビリテーション以外の入院医療、外来医療、在宅医療の提供量は全国よりいずれも少ない。介護領域では全国に比較するとサービス付き高齢者施設と通所介護の提供量が多い。
- 急性期入院の中心は富士市立中央病院と富士宮市立病院で、どちらもすべての診療科に対応した入院医療を行っている。聖隷富士病院はMDC02(眼科)とMDC05(循環器)、MDC06(消化器)、富士脳障害研究所附属病院はMDC01(脳神経)、富士整形外科病院はMDC07(整形外科)、MDC16(外傷・中毒)に特化した入院診療を行っている。また、共立蒲原総合病院も総合的な診療を行っている。
- 圏域内の病院の地理的配置に問題はない。
- DPC対象病院の診療実績をMDC別にみると、MDC01では富士脳障害研究所附属病院が最も症例が多く、富士市立中央病院とともに多様な疾患に対応している。それ以外の病院は主に脳梗塞の入院治療を行っている。MDC04では富士市立中央病院と富士宮市立病院が肺の悪性腫瘍、肺炎、誤嚥性肺炎など多様な呼吸器疾患の入院治療を行っている。他の病院は肺炎、誤嚥性肺炎が大半の症例を占めている。MDC05については富士市立中央病院、富士宮市立病院、聖隷富士病院規模が虚血性心疾患、心不全など多様な循環器疾患の入院治療を行っている。
- 2019年、2021年度の病床機能報告を総合的にみると、高度急性期・急性期病床の中核を担っている富士市立中央病院と富士宮市立病院の病床稼働率が80%を下回っている。医師の常勤医比率はいずれも80%台後半である。回復期・慢性期病院については病床稼働率は90%以上の施設が多いが、常勤医師率は80%以下の施設が多くなっている。

以上を踏まえて、富士医療圏における今後の医療提供体制の課題を以下のように整理した。

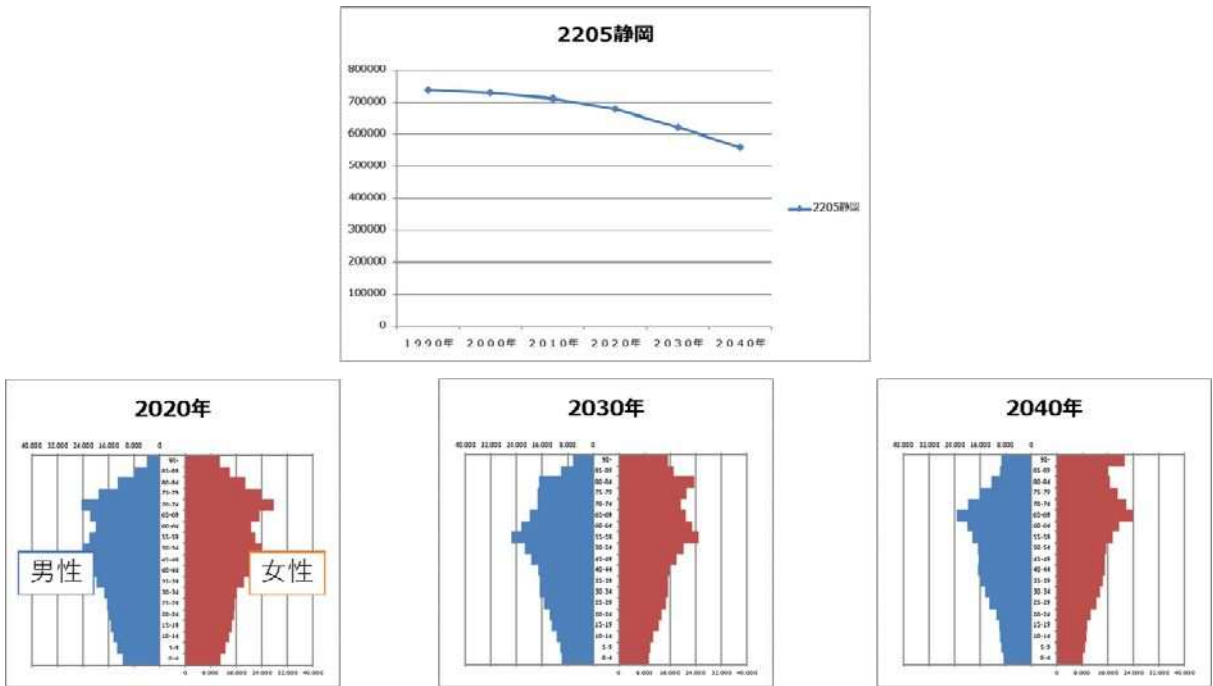
- 高度急性期・急性期については、専門医制度との関係性も踏まえて、富士市立中央病院と富士宮市立病院の機能を維持することが最重要課題であるとする。

- 一定以上、需要が継続する慢性期医療にどのように対応するのか？
 - 療養病床を維持することは可能か？→非常勤医師の計画的確保(大学病院、地区医師会の協力)
 - 慢性期から発生する急性期への対応(肺炎、骨折、心不全、尿路感染症、再梗塞、・・・)→地域 RRS の必要性
 - 増加する介護ニーズにどのように対応するのか？→施設介護を大幅に増やすことは介護保険財政的に難しい。したがって、在宅ケアの提供量を増やすことが必要となる→在宅療養支援病院の整備が不可欠(急性期医療の中核となる病院以外の積極的な対応が必要ではないか)
 - これらのニーズに応えるために、病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護事業者など、関係者間の情報共有の仕組みを実装する必要がある(i.e., はこだて医療介護連携サマリー)

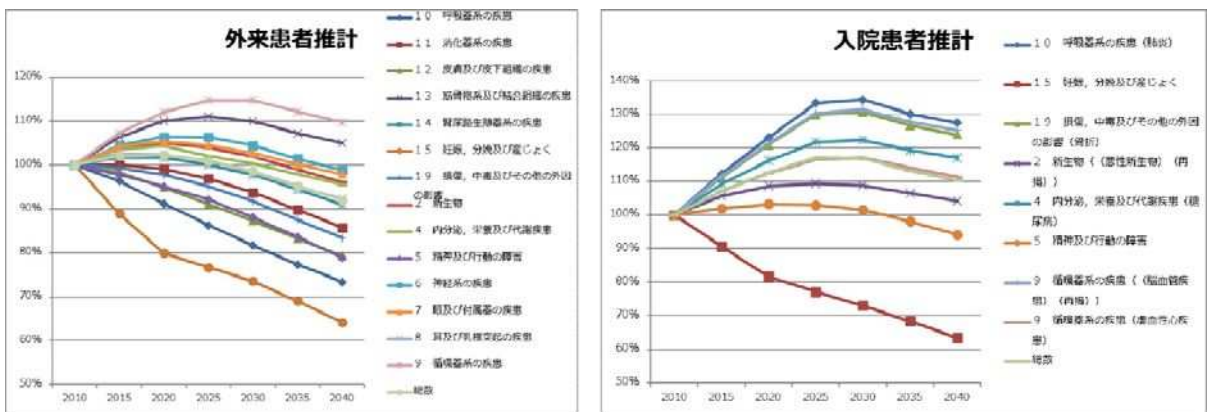
5. 静岡医療圏

図表 3-5-1 から図表 3-5-2 に AJAPA を用いて推計した静岡医療圏人口構造の変化とそれに対応した傷病別入院受療率と外来受療率を示した。また、図表 3-2-3-1 に静岡医療圏内の市町別の介護需要の推移を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

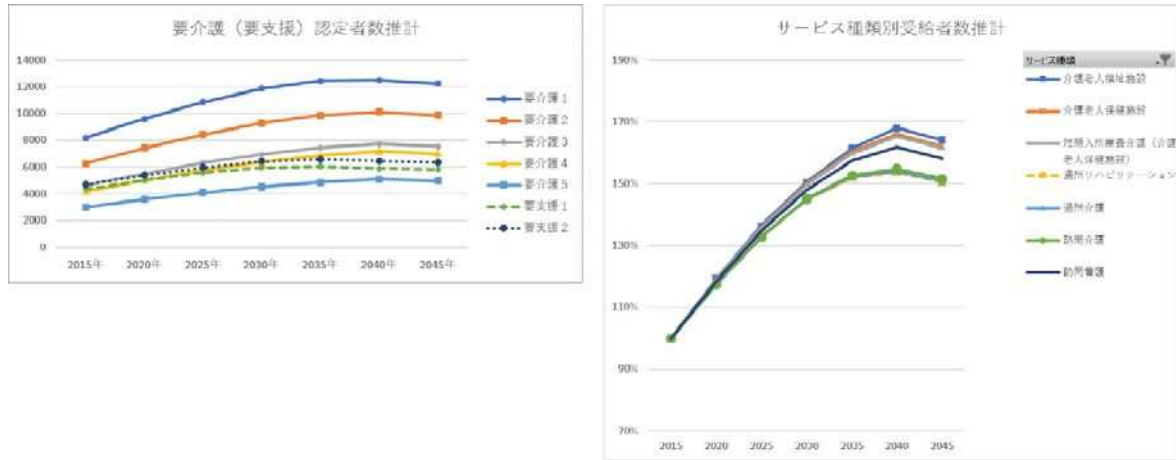
図表 3-5-1 人口推計の結果(静岡医療圏)



図表 3-5-2 傷病別患者数の推移(静岡医療圏)

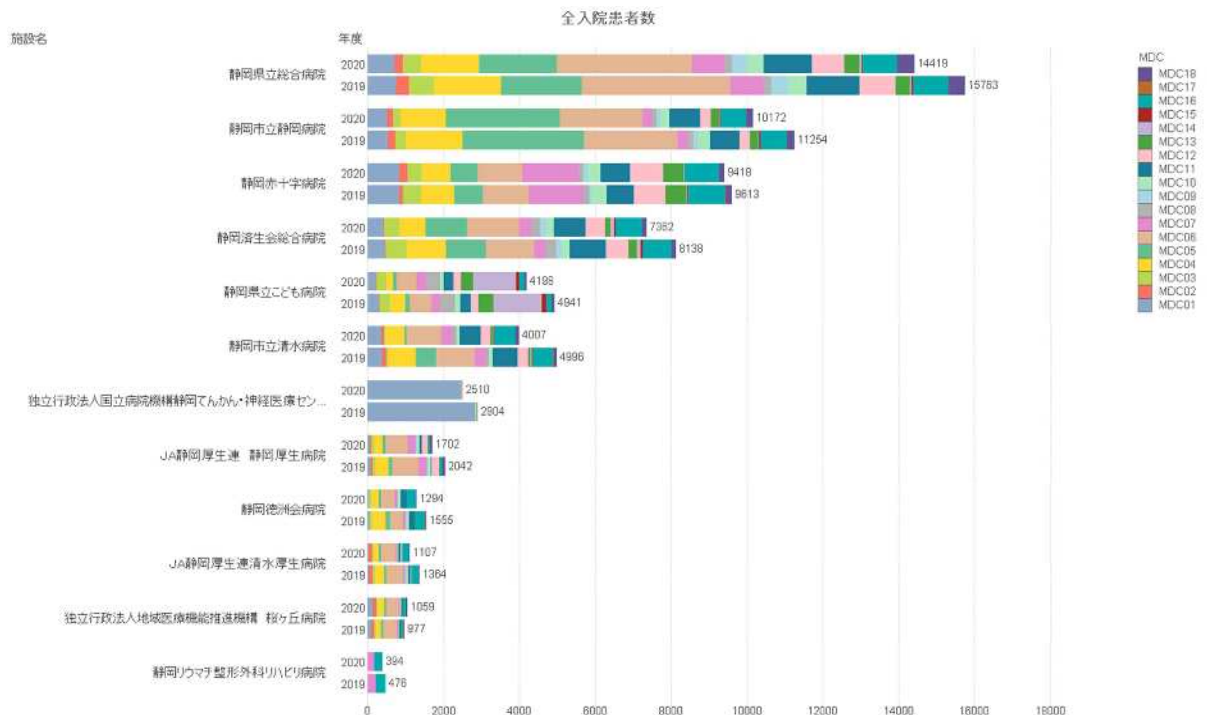


図表 3-5-3 介護サービス提供量の推計（静岡医療圏 静岡市）

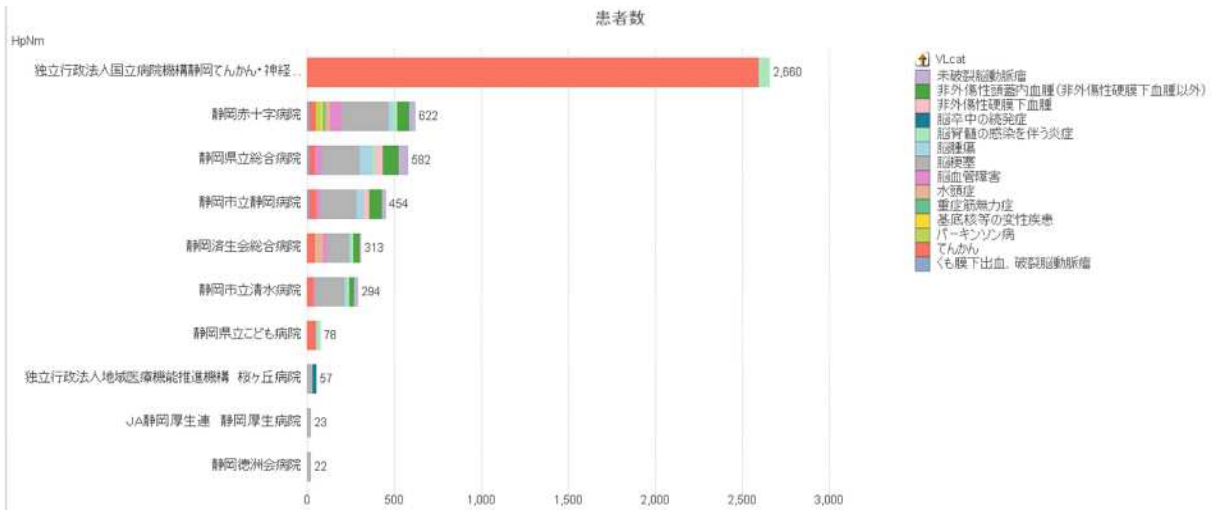


図表 3-5-4-1 から図表 3-5-8 に 2019 年度と 2020 年度 (DPC6 桁別は 2020 年度のみ) の静岡医療圏内の DPC 対象病院の診療実績を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-5-4-1 MDC 別入院患者数 全入院（静岡医療圏 2019-20）

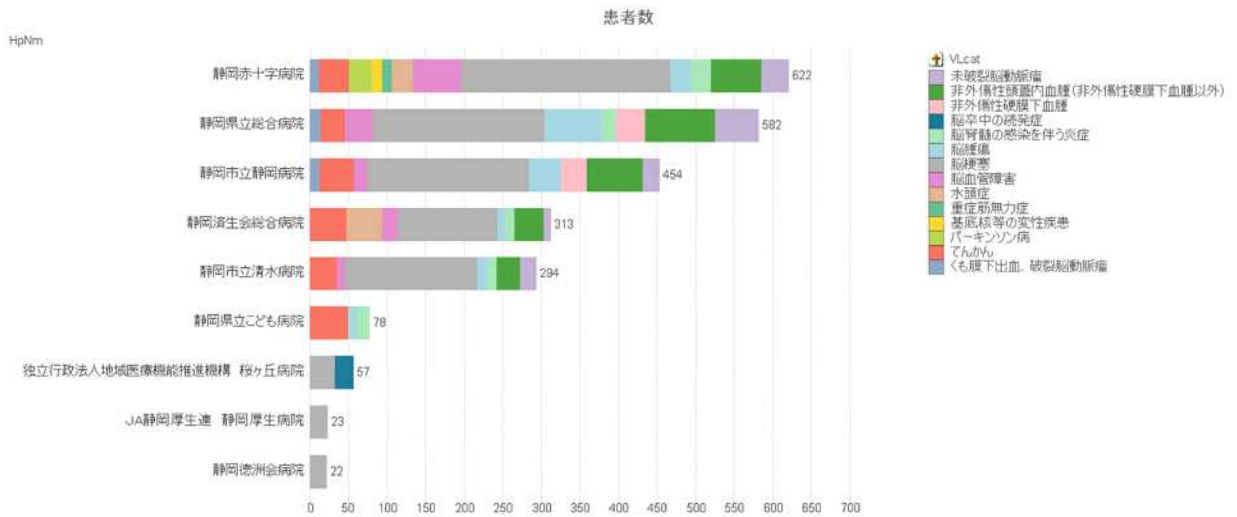


図表 3-5-4-2-1 DPC6 別入院患者数 MDC01 全入院（静岡医療圏 2020）

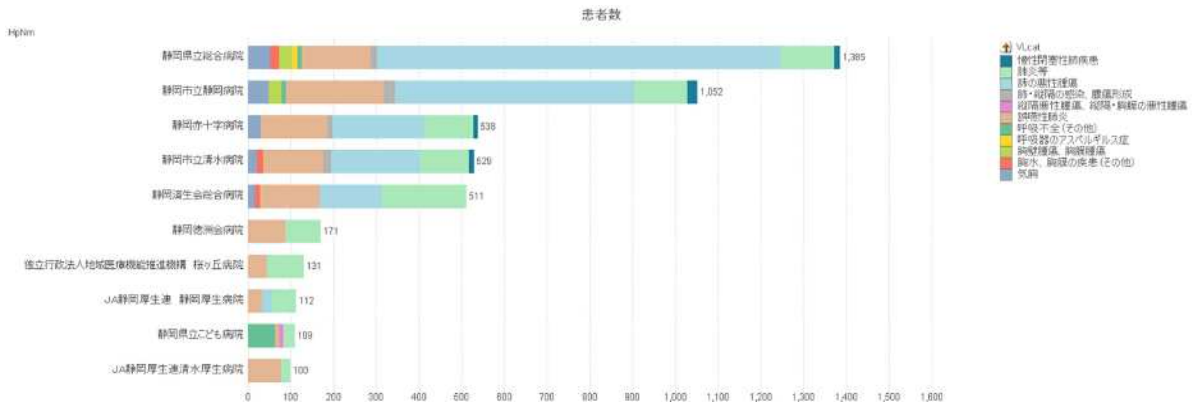


図表 3-5-4-2-2 DPC6 別入院患者数 MDC01 全入院

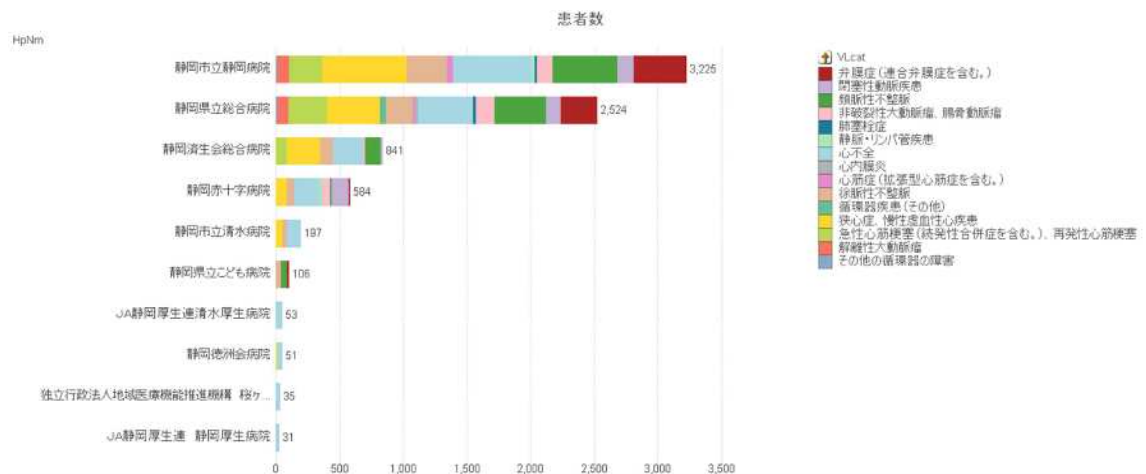
（静岡医療圏 2020 静岡てんかん・神経病センターを除く）



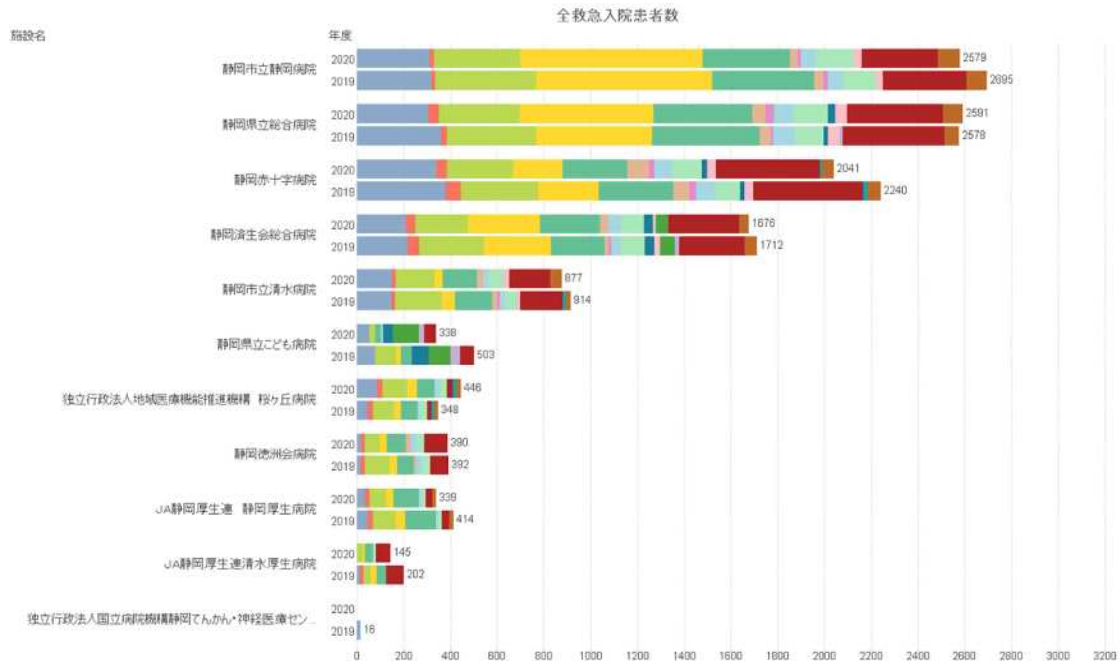
図表 3-5-4-3 DPC6 別入院患者数 MDC04 全入院（静岡医療圏 2020）



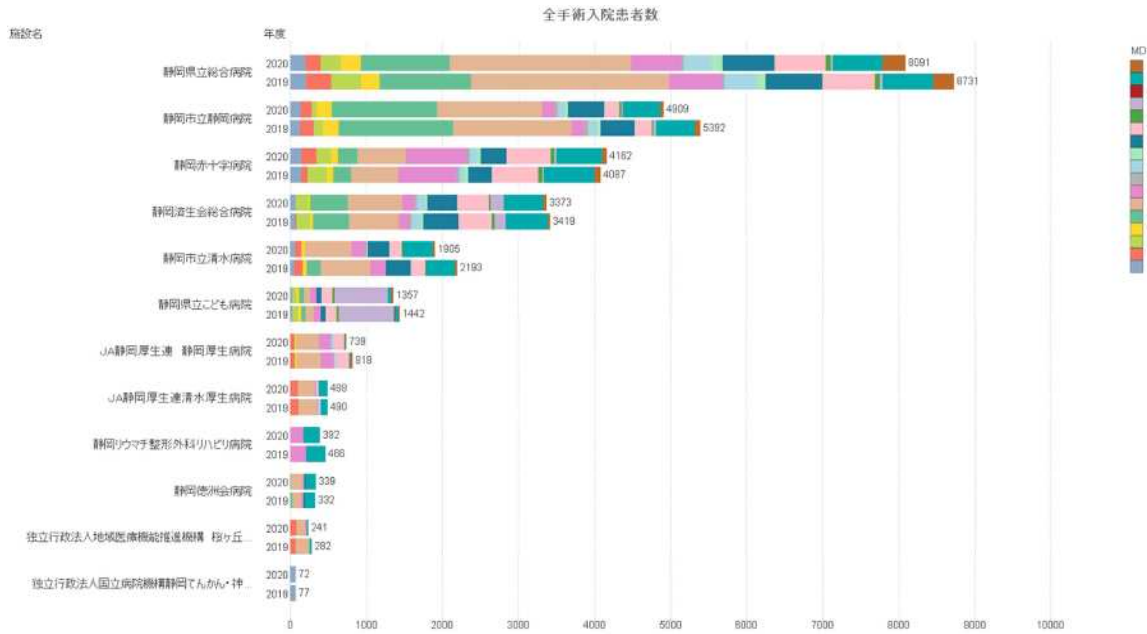
図表 3-5-4-4 DPC6 別入院患者数 MDC05 全入院（静岡医療圏 2020）



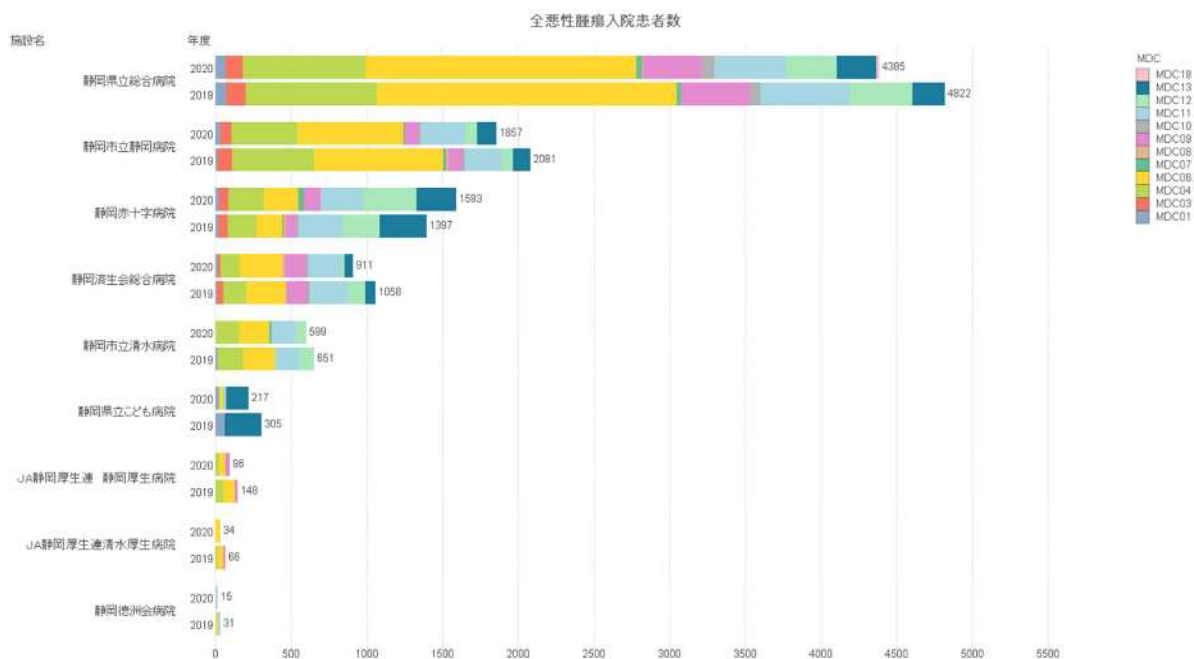
図表 3-5-5 MDC 別入院患者数 救急車搬送による入院（静岡医療圏 2019-20）



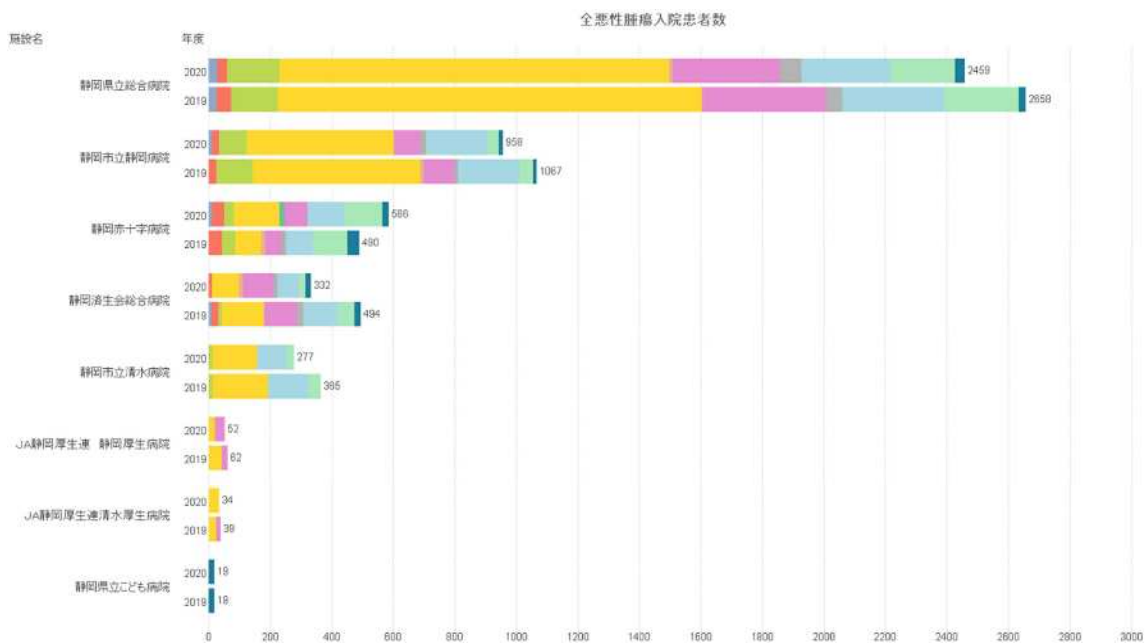
図表 3-5-6 MDC 別入院患者数 手術入院（静岡医療圏 2019-20）



図表 3-5-7 MDC 別入院患者数 全がん入院（静岡医療圏 2019-20）



図表 3-5-8 MDC 別入院患者数 がん手術入院（静岡医療圏 2019-20）



図表 3-5-9-1 から図表 3-5-13-2 に 2017(平成 29)年と 2020 年(令和 2 年)の病床機能報告を用いて分析した結果を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-5-9-1-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(R02 年度病床機能報告 静岡医療圏 高度急性期・急性期)

病床数_患者数_UR_ALOS	一般病床数	療養病床数	在床患者延べ数_年間	新規入床患者数_年間	病床稼働率	平均在院日数
2222050028 静岡県立総合病院	3,178	0	854,097	76,996	73.6	11.0
2222050041 独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	611	0	116,874	14,661	52.4	8.0
2222050033 静岡市立静岡病院	100	0	24,021	2,477	65.8	9.7
2222050027 静岡県立こども病院	493	0	143,939	14,061	80.0	10.2
2222050035 静岡赤十字病院	206	0	57,794	5,631	76.9	10.3
2222050030 静岡済生会総合病院	462	0	148,005	13,595	87.8	10.7
2222050025 静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	498	0	152,287	13,185	83.8	11.5
2222050042 独立行政法人地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院	20	0	5,645	441	77.3	12.8
2222050032 静岡市立清水病院	90	0	25,469	1,538	77.5	14.4
2222050036 静岡徳洲会病院	338	0	92,335	6,233	74.8	14.7
2222050002 JA静岡厚生連清水厚生病院	136	0	29,951	1,812	60.3	16.4
2222050001 JA静岡厚生連静岡厚生病院	89	0	24,673	1,495	76.0	16.6
2222050001 JA静岡厚生連静岡厚生病院	135	0	33,104	1,867	67.2	16.9

図表 3-5-9-1-2 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(R02 年度病床機能報告 静岡医療圏 回復期・慢性期)

病床数_患者数_UR_ALOS	一般病床数	療養病床数	在床患者延べ数_年間	新規入床患者数_年間	病床稼働率	平均在院日数
2222040006 新富士病院	286	709	323,048	4,731	89.0	68.6
2222040003 医療法人財団百葉の会 湖山リハビリテーション病院	107	102	71,945	614	94.3	120.3
2222040029 富士いきいき病院	0	199	67,678	511	93.2	132.2
2222040018 共立蒲原総合病院	0	187	60,762	989	89.0	61.7
2222040013 一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院	70	92	53,251	1,245	90.1	43.0
2222040010 医療法人社団聯友会 フジヤマ病院	0	79	26,639	266	92.4	103.5
2222040033 富士整形外科病院	0	50	16,592	101	90.9	165.9
2222040012 聖隷富士病院	44	0	13,559	361	84.4	37.3
2222040031 富士市立病院	35	0	11,109	431	87.0	25.6
2222040031 富士市立病院	30	0	1,513	213	13.8	6.8

図表 3-5-9-2-1 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(H29 年度病床機能報告 静岡医療圏 高度急性期・急性期)

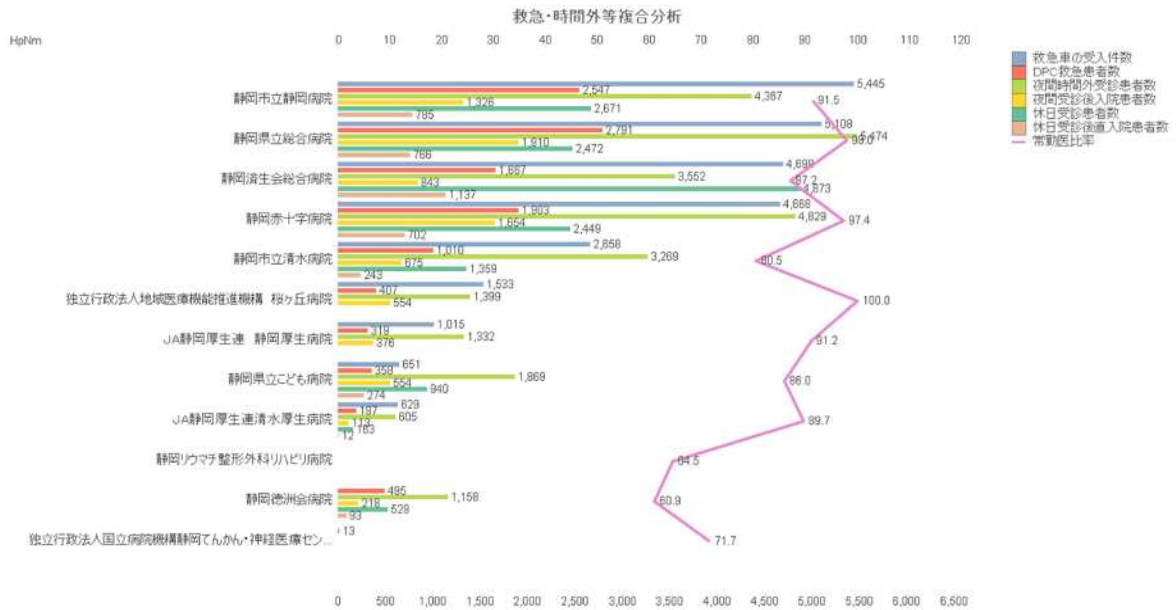
病床数_患者数_UR_ALOS	一般病床数	療養病床数	在床患者延べ数_年間	新規入床患者数_年間	病床稼働率	平均在院日数
2222050028 静岡県立総合病院	3448	0	1004590	92097	79.8	10.9
2222050033 静岡市立静岡病院	662	0	219915	24132	91.0	9.1
2222050030 静岡済生会総合病院	506	0	162604	15993	88.0	10.4
2222050035 静岡赤十字病院	509	0	152393	14397	82.0	10.6
2222050032 静岡市立清水病院	465	0	139376	12203	82.1	11.4
2222050027 静岡県立こども病院	396	0	104067	7416	72.0	14.0
2222050041 独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	241	0	66878	6326	76.0	10.5
2222050001 JA静岡厚生連静岡厚生病院	150	0	32388	2757	59.2	11.8
2222050042 独立行政法人地域医療機能推進機構桜ヶ丘病院	170	0	38280	2478	61.7	15.6
2222050036 静岡徳洲会病院	90	0	21337	2459	65.0	8.6
2222050002 JA静岡厚生連清水厚生病院	137	0	35541	1952	71.1	18.1
2222050001 JA静岡厚生連静岡厚生病院	98	0	25898	1847	72.4	13.6
2222050025 静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	24	0	5913	537	67.5	11.1

図表 3-5-9-2-2 施設別にみた病床稼働率と平均在院日数

(H29 年度病床機能報告 静岡医療圏 回復期・慢性期)

施設名	一般病床数	療養病床数	在院患者延べ数 年間	新規入棟患者 数 年間	病床稼働率	平均在院日数
2222050038 静岡リハビリテーション病院	825	1632	765478	6649	85.4	116.7
2222050041 独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	90	160	71558	847	78.4	86.3
2222050042 独立行政法人地域医療機能推進機構椋ヶ丘病院	260	0	84902	822	89.5	105.2
2222050002 JA静岡厚生連清水厚生病院	58	0	12435	787	58.7	15.8
2222050032 静岡市立清水病院	56	0	13585	765	66.5	18.9
2222050001 JA静岡厚生連静岡厚生病院	79	0	23010	629	79.8	36.6
2222050044 白萩病院	43	52	27143	429	78.3	64.7
2222050015 医療法人社団清明会静岡リハビリテーション病院	0	120	41020	398	93.7	106.1
2222050025 静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	0	148	34252	287	63.4	121.0
2222050014 医療法人社団健正会静岡アオイ病院	0	60	19538	262	89.2	74.0
2222050037 静岡富沢病院	0	167	52115	261	85.5	196.3
2222050029 静岡広野病院	0	244	84574	228	95.0	370.9
2222050034 静岡藤名病院	0	198	67968	222	94.0	306.2
2222050016 医療法人社団宝徳会小庭病院	0	180	62273	219	94.8	288.3
2222050036 静岡徳洲会病院	0	148	49249	154	91.2	311.7
2222050050 清水富士山病院	100	55	48586	139	85.9	345.8
2222050026 静岡医療福祉センター児重部	0	100	34359	137	94.1	242.8
2222050021 重症心身障害児施設つばき静岡	60	0	16108	54	73.6	287.6
	79	0	22803	9	79.1	2,533.7

図表 3-5-10 施設別にみた救急医療の状況 (R02 年度病床機能報告 静岡医療圏)



図表 3-5-11-1 施設別にみた職員状況(R02 年度病床機能報告 静岡医療圏)

医療機関名	入院患者数合計		常勤医師数	非常勤医師数	常勤看護師数	非常勤看護師数	常勤准看護師数	非常勤准看護師数	常勤医師割合	常勤正看護師割合
	_1年	合計_1年								
静岡県立総合病院	14661	14,595	281.0	5.7	709.0	50.8	2.0	0.0	98.0	99.7
静岡市立静岡病院	14061	14,138	153.0	14.2	457.0	56.9	0.0	0.5	91.5	100.0
静岡赤十字病院	13595	14,040	134.0	3.6	450.0	25.5	0.0	0.0	97.4	100.0
静岡済生会総合病院	13240	13,280	125.0	18.4	457.0	53.4	4.0	6.7	87.2	99.1
静岡市立清水病院	6509	6,508	62.0	15.0	335.0	27.3	0.0	2.2	80.5	100.0
静岡県立こども病院	5631	5,619	147.0	24.0	425.0	8.7	0.0	0.8	86.0	100.0
独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	3039	3,037	23.0	9.1	216.0	9.1	2.0	0.0	71.7	99.1
JA静岡厚生連静岡厚生病院	2579	2,535	29.0	2.8	161.0	29.6	6.0	0.4	91.2	96.4
JA静岡厚生連清水厚生病院	2138	2,127	21.0	2.4	95.0	27.2	4.0	0.0	89.7	96.0
静岡徳洲会病院	2096	2,132	14.0	9.0	131.0	26.1	17.0	0.8	60.9	88.5
独立行政法人地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院	2076	2,635	7.0	0.0	59.0	16.8	8.0	0.0	100.0	88.1
静岡リハビリテーション病院	886	857	6.0	3.3	80.0	4.4	1.0	0.0	64.5	98.8
静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	683	697	6.0	3.3	39.0	2.5	6.0	0.0	64.5	86.7
医療法人社団健寿会 山の上病院	575	572	3.0	10.9	29.0	15.6	26.0	9.4	21.6	52.7
医療法人社団清明会 静岡リハビリテーション病院	418	413	3.0	1.2	29.0	4.5	14.0	4.8	71.4	67.4
日救病院	406	399	4.0	3.3	24.0	8.5	5.0	0.6	54.8	82.8
医療法人社団 清明会 静岡富沢病院	192	194	3.0	1.6	37.0	5.1	17.0	0.5	65.2	68.5
清水富士山病院	134	117	3.0	2.4	20.0	2.2	6.0	0.3	55.6	76.9
医療法人社団宝徳会 小鹿病院	133	122	3.0	1.4	28.0	6.9	4.0	0.8	68.2	87.5

図表 3-5-11-2 施設別にみた職員状況(H29 年度病床機能報告 静岡医療圏)

医療機関名	入院患者数合計		常勤医師数	非常勤医師数	常勤看護師数	非常勤看護師数	常勤准看護師数	非常勤准看護師数	常勤医師割合	常勤正看護師割合
	_1年	合計_1年								
静岡県立総合病院	0	0	241.0	6.2	670.0	72.8	4.0	0.6	97.5	99.4
静岡済生会総合病院	14397	14,362	114.0	10.2	440.0	52.1	6.0	4.3	91.8	98.7
静岡市立静岡病院	15593	15,670	150.0	7.8	466.0	38.8	1.0	0.9	95.1	99.8
静岡赤十字病院	12203	12,168	123.0	1.3	449.0	22.4	0.0	2.1	99.0	100.0
静岡市立清水病院	0	0	65.0	3.9	343.0	33.1	0.0	8.5	94.3	100.0
静岡県立こども病院	6326	6,416	137.0	1.7	397.0	6.3	0.0	0.8	98.8	100.0
独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療...	0	0	27.0	8.4	209.0	10.1	5.0	0.4	76.3	97.7
JA静岡厚生連静岡厚生病院	2907	2,849	28.0	2.5	148.0	20.4	4.0	1.7	91.8	97.4
独立行政法人地域医療機能推進機構桜ヶ丘病院	3246	3,306	12.0	27.5	55.0	19.9	8.0	1.4	30.4	87.3
JA静岡厚生連清水厚生病院	2612	2,637	15.0	3.8	97.0	25.0	4.0	0.9	79.8	96.0
静岡徳洲会病院	0	0	16.0	6.1	73.0	33.9	11.0	1.7	72.4	86.9
静岡リハビリテーション病院	0	0	6.0	4.9	68.0	5.2	11.0	0.8	55.0	86.1
静岡リウマチ整形外科リハビリ病院	0	0	6.0	5.0	34.0	4.1	6.0	1.5	54.5	85.0
日救病院	0	0	4.0	3.2	20.0	7.7	10.0	1.1	55.6	66.7
医療法人社団清明会静岡リハビリテーション病院	287	279	4.0	1.6	27.0	2.5	20.0	2.1	71.4	57.4
静岡広野病院	222	222	4.0	0.3	23.0	2.1	12.0	0.5	93.0	65.7
医療法人社団 健正会 静岡アオイ病院	0	0	3.0	1.0	29.0	1.0	15.0	0.0	75.0	65.9
静岡富沢病院	228	228	2.0	3.1	36.0	4.5	20.0	1.6	39.2	64.3
医療法人社団宝徳会小鹿病院	154	162	3.0	1.9	28.0	6.9	4.0	2.4	61.2	87.5
静岡瀬名病院	219	213	3.0	1.0	20.0	5.2	9.0	1.0	75.0	69.0
清水富士山病院	137	146	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
静岡医療福祉センター 児童部	54	58	5.0	1.3	22.0	2.1	5.0	0.0	79.4	81.5
重症心身障害児施設つばさ静岡	9	9	2.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	46.5	-

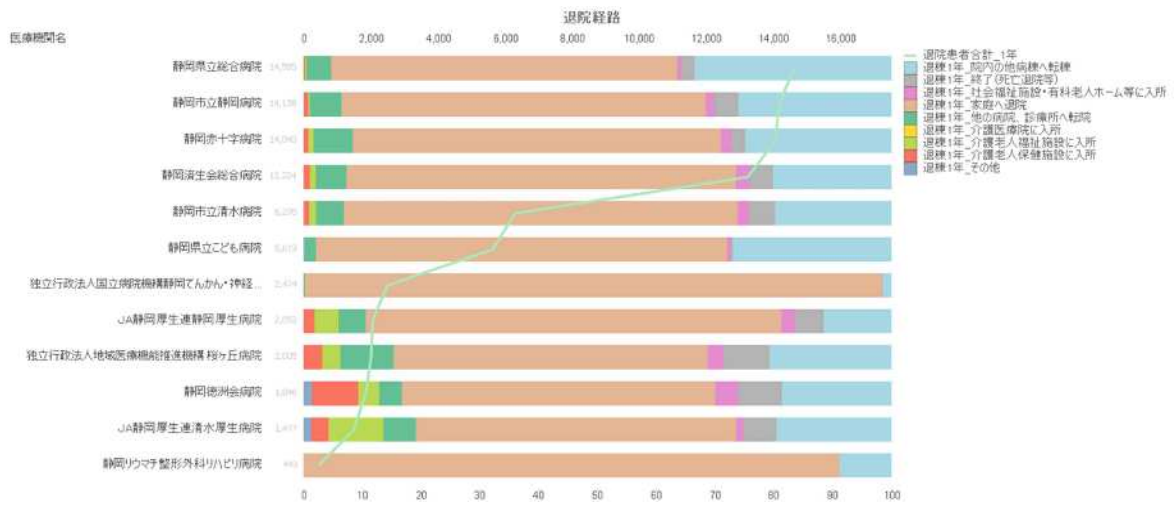
図表 3-5-12-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 静岡医療圏)



図表 3-5-12-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 高度急性期・急性期 静岡医療圏)



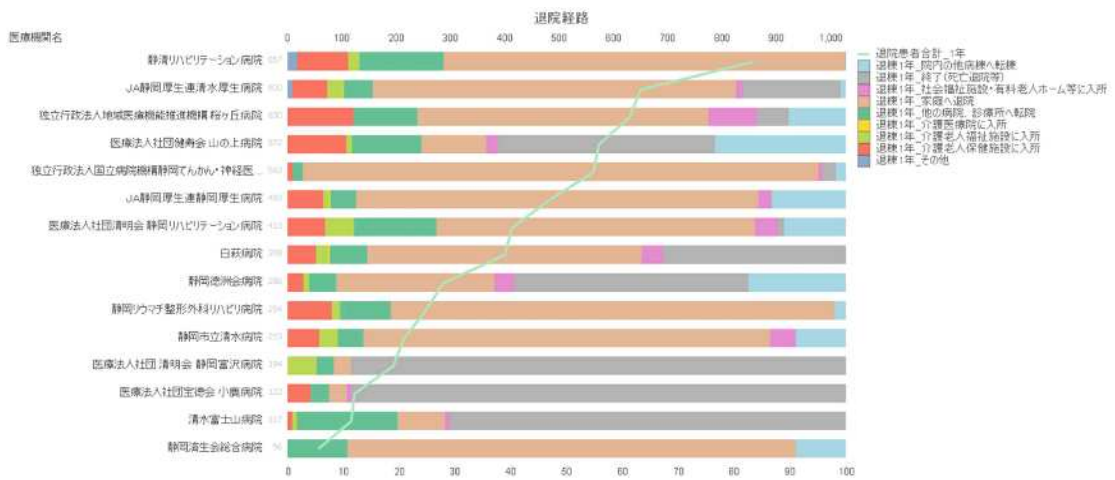
図表 3-5-13-1 施設別にみた入院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 静岡医療圏)



図表 3-5-13-2 施設別にみた退院経路の状況

(R02 年度病床機能報告 回復期・慢性期 静岡医療圏)



図表 3-5-14 に 2019 年における静岡医療圏の二次医療圏別 SCR の状況を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-5-14 静岡県の二次医療圏別 SCR の状況(2019 年)

二次医療圏	初再診料 外末	一般病棟 入院基本 料等	療養病棟 入院基本 料	回復期リ ハビリ テーション 病棟入院 料	地域包括 ケア入院 医療管理 料	往診等	在宅患者 訪問診療 料等	救急搬送 診療料	訪問看護 指示料	介護施設 SCR	サービス 付き高齢 者住宅 SCR	ショートス テイ SCR	訪問看護 SCR	通所サー ビスSCR	訪問介護 SCR
2201 賀茂	68.1	56.6	0.0	133.6	141.6	68.2	48.5	92.1	27.2	119.5	6.4	132.3	49.6	85.8	91.0
2202 熱海伊東	86.3	84.3	80.1	110.0	0.0	65.0	80.5	113.6	60.7	92.6	297.5	89.2	56.3	77.6	97.9
2203 駿東田方	96.2	92.1	112.0	104.8	100.7	85.0	87.2	159.4	69.3	97.1	152.9	105.8	72.2	82.4	86.5
2204 富士	96.9	73.1	94.4	126.1	78.0	78.6	74.3	26.6	67.5	87.1	112.8	91.0	43.8	112.3	89.5
2205 静岡	96.5	93.5	90.5	107.5	50.9	95.3	90.9	9.1	72.7	106.7	94.2	110.8	87.9	109.9	71.1
2206 志太榛原	93.3	83.0	91.9	121.4	0.0	47.9	48.4	60.0	31.5	100.5	81.7	101.4	29.5	120.5	43.6
2207 中東遠	91.1	70.3	115.8	131.3	45.4	47.2	48.0	37.4	51.5	119.0	15.8	85.1	66.7	137.7	30.3
2208 西部	96.6	93.4	96.0	87.7	54.8	76.7	68.7	47.0	71.1	128.4	125.2	118.4	85.1	118.9	37.6

図表 3-5-15 に 2019 年における静岡医療圏の病院の地理的分布を示した。分析結果の概要は本節の最後にまとめて記載している。

図表 3-5-15 静岡医療圏の病院の地理的分布(2019 年病床機能報告)



以上の資料を基に静岡医療圏の現状と課題を列挙すると以下のようになる。

- 1990 年以降人口が減少。入院需要は 2030 年まで漸増した後、徐々に低下。ただし、入院数の増加の主体は急性期以後。外来需要は 2020 年以降低下。
- 入院需要は肺炎、心不全、骨折、脳血管障害が 2030 年まで特に増加、その後も高い値で維持される。これらの傷病については要介護高齢者からの発生が増加する。
- 慢性期の医療・介護サービスを必要とする後期高齢者の絶対数が増加する。介護需要をみると、静岡

市は 2040 年まで増加する。2015 年の要介護度別の利用状況を前提とすると、施設介護のニーズが在宅介護の伸びより高い。SCR でみると入院医療は回復期リハビリテーション病棟が全国より若干提供量が多いが、それ以外の入院医療、外来医療、在宅医療の提供量は全国よりいずれも若干少ない。介護領域では全国に比較すると施設介護と通所介護の提供量が多い。

- 急性期入院は、静岡てんかん・神経医療センターと静岡県立こども病院という 2 つの専門病院を除くと、その提供量及び診療内容(救急、手術、がん診療)から 3 つのグループに分けられる。全体で 7,000 人以上の入院患者を受け入れている静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、約 5,000 例の入院患者を受け入れている静岡市立清水病院、そして、上記 5 施設より入院患者数の少ない静岡厚生病院、静岡徳洲会病院、清水厚生病院、桜ヶ丘病院、静岡リウマチ整形外科リハビリ病院の 3 群である。2 つの専門病院と、静岡リウマチ整形外科リハビリ病院以外の施設は、その規模に関わらずほぼ全診療科に対応した入院治療を行っている。
- 圏域内の病院の地理的配置をみると高度急性期・急性期の病院はそれぞれ旧静岡市と旧清水市の中心部の国道沿いに、そして慢性期病院が郊外に多く配置されている。
- 上記 2 つの専門病院を除いて、DPC 対象病院の診療実績を MDC 別にみると、MDC01 では静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、静岡市立清水病院の 5 施設が脳梗塞、脳腫瘍、非外傷性硬膜下血腫、未破裂動脈瘤などを含めて多様な傷病の入院治療を行っている。桜ヶ丘病院、静岡厚生病院、静岡徳洲会病院は脳梗塞が主体となっている。MDC04 では上記 5 病院が肺の悪性腫瘍、肺炎、誤嚥性肺炎など多様な呼吸器疾患の入院治療を行っている。その他の病院は肺炎と誤嚥性肺炎の入院治療が主体となっている。MDC05 については静岡県立総合病院と静岡市立静岡病院規模が虚血性心疾患、心不全など多様な循環器疾患の入院治療を行っている。静岡済生会総合病院と静岡赤十字病院、静岡市立清水病院は狭心症と心不全が主な傷病となっている。
- 2019 年、2021 年度の病床機能報告を総合的にみると、高度急性期・急性期病床については、入院件数の上位 4 施設(静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院)は 80%台、それ以外の病院は 70%前後になっていると推察される。また、常勤医率に関しては高度急性期・急性期では静岡徳洲会病院が 70%を下回っている。回復期・慢性期病院については病床稼働率は 90%以上の施設が多いが、常勤医師率は 80%以下の施設が多くなっている。

以上を踏まえて、静岡医療圏における今後の医療提供体制の課題を以下のように整理した。

- 静岡医療圏の場合、年間 1,000 例以上の入院患者の治療を行っている高度急性期・急性期病院の機能がその規模に関わらず類似しているが、今後典型的な高度急性期・急性期の症例が漸減していくこと、地理的配置の状況を考慮すると、症例数で上位 5 施設(静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡

赤十字病院、静岡済生会総合病院、静岡市立清水病院)に高度急性期・急性期の機能を集中し、それ以外は機能分化と連携を図ることが必要であると考え。特にこの地域の人口構造の推移を考えると、高齢者救急(肺炎、誤嚥性肺炎、心不全、骨折、尿路感染症など)及び在宅支援を行う病院群としての機能を充実させるべきと考える。この際、それぞれの病院への医師を派遣している大学医局との協議の上、どの診療科を中心に整備を行い、また他の病院との役割分担と連携をいかに図るかについて協議する必要がある。高齢者救急を担う病院については、幅広い内科系救急症例への対応力が求められることから病院総合医の確保が必要であると考えられる。

- また、専門医制度との関係性も踏まえると、症例数上位5施設に急性期機能を集約することが、若手医師確保のためにも望ましいのではないかと。これらの課題について、これらの病院への医師派遣を行っている大学医局との調整が必要。
- 静岡医療圏は医療機能が充実しているが、中核となる施設の救急医療の負荷が過大なものにならないよう、施設間の連携のもと一次救急体制を充実させる必要がある。
- 一定以上、需要が継続する慢性期医療にどのように対応するのか？
 - 療養病床を維持することは可能か？→非常勤医師の計画的確保(大学病院、地区医師会の協力)
 - 慢性期から発生する急性期への対応(肺炎、骨折、心不全、尿路感染症、再梗塞、・・・)→地域RRSの必要性
 - 増加する介護ニーズにどのように対応するのか？→施設介護を大幅に増やすことは介護保険財政的に難しい。したがって、在宅ケアの提供量を増やすことが必要となる→在宅療養支援病院の整備が不可欠(急性期医療の中核となる病院以外の積極的な対応が必要ではないか)
 - これらのニーズに応えるために、病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護事業者など、関係者間の情報共有の仕組みを実装する必要がある(i.e., はこだて医療介護連携サマリー)